

JCD

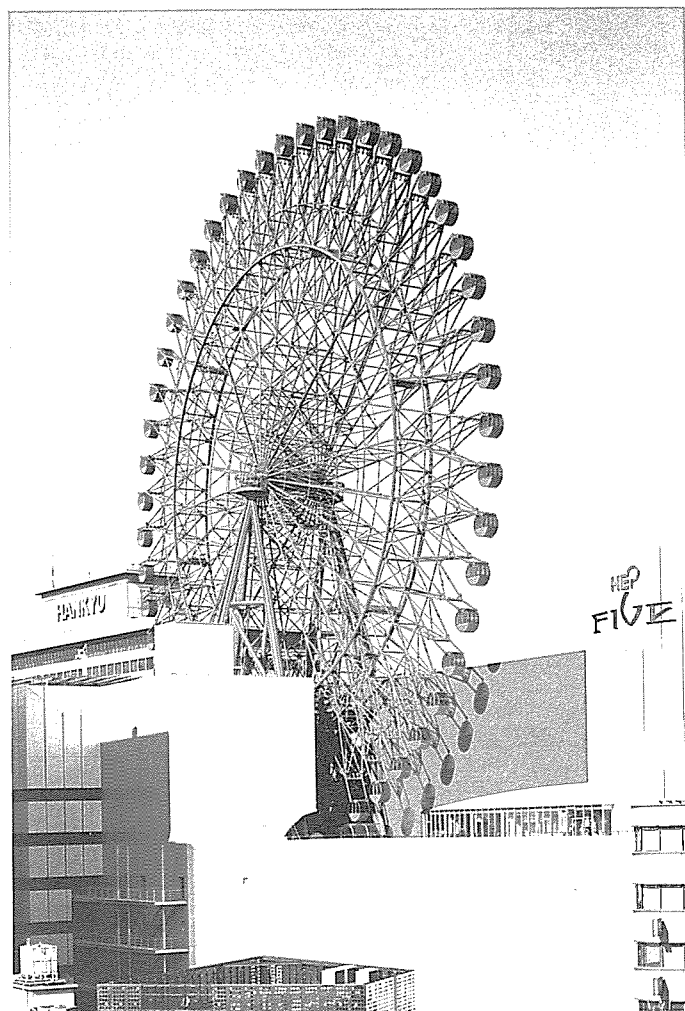
Kansai

1999.6. Vol.45

HEP FIVE

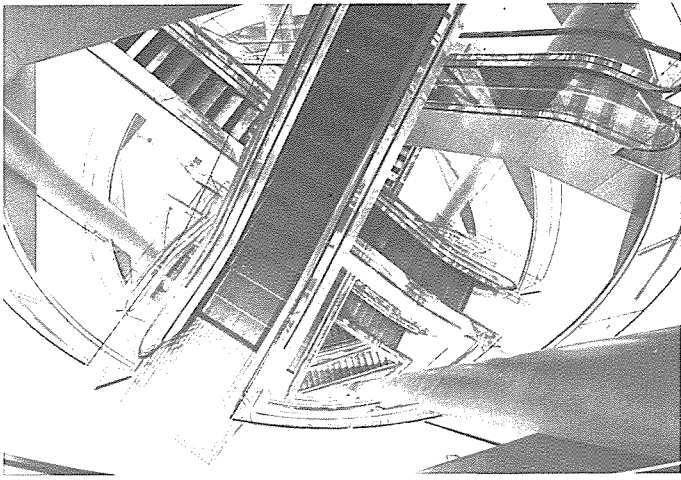
■建築概要

名 新洲HEPファイブ
所 在 地 大阪府北区堂島108-116
建 築 主 阪急不動産株式会社・株式会社阪急ファイブ
敷 地 面 積 15,542.14㎡
建 築 面 積 4,878.36㎡
延 床 面 積 52,755.02㎡(法定45,760.56㎡)
構 造 鉄骨鉄筋・鉄筋コンクリート造
階 数 地下2階・地上10階・空中1層
建物の高さ GL+48.8m
床高の高さ GL+52.0m
建物の深さ GL-15.2m
建 物 用 会 場 販 売 部 ・ 免 税 売 場
 イベントホール・ミュージアム・ショップ
駐 車 台 数 172台(に置換券台数)
 B2階 石井用23台
 取寄スペースにタクシー客用149台(隔階駐車)
大 観 覧 車 (直径75m・ゴンドラ1人乗り)52台
 定員208名 回車所要時間15分 乗り場1階
大 観 覧 車 の 高 さ GL+106m(52部)
大 観 覧 車 の 直 径 608.4m(中心重量58t)
外 装 アルミスパンドレル・曲成形ガラス(3.5m×5.1m)
 (補修用)平成8年6月・9月
 (竣工)平成10年11月26日
設 計 株式会社中工務店
 取締役 大塚洋一(主任) 佐藤 隆夫(主任)
 大塚 洋一(主任) 石井 英也
 佐藤 隆夫(主任) 北原 浩夫
施 工 中工務店、大林組、森組、建築共同企業体
 空間設計 藤野
 新三井物産
 東京建設業協会の建設工事・土木建設・300.00
 三井物産 建設部 建設
 建設部 建設部 建設部 建設部



「阪急ファイブ」は、「空のある街」として1971年に開業し、若い世代に長く親しまれてきたが、1992年、隣接する「梅田コマ劇場」が茶屋町地区に移転したのを契機に、敷地を一体化し、その規模を倍増しようとするものである。また、隣接する「ナビオ阪急」と合わせて「HEP(Hankyu Entertainment Park)」という共通のエリアネームを設け、「HEP FIVE」と名称を一新した。建物は、地下1階から地上6階までが物販店舗、7階および5・6階の一部が飲食店舗、地下2階および地上8・9階がアミューズメント施設という構成になっている。また、8階の一部には200席のイベントホールを設けている。本プロジェクトの最大の特徴である直径75mの大観覧車には、建物中間階の地上29mに設けられた乗り場から乗り込み、地上106mの高さより大阪の都心部を一望することができる。このように商業施設の中に様々なアトラクティブな要素を加え、建物全体がエンタテインメント性を持った次世代の都心型商業施設として構想された。

建物の外観は、アルミスパンドレルによるリズムカルなものとし、隣接する「HEP NAVIO」と一体感をもたせるとともに、赤く塗られた観覧車をシンボリックに際立たせている。都市空間に挿入された真っ赤な観覧車は、都市を見る装置であるとともに、観覧車そのものが都市のエネルギーを象徴している。夜間には、コンピュータ制御された投光器により、観覧車からこんこんとエネルギーが湧き出るようなライトアップを行い、大阪のランドマークとして親しまれることを期待している。



ダブルクロスエスカレーター

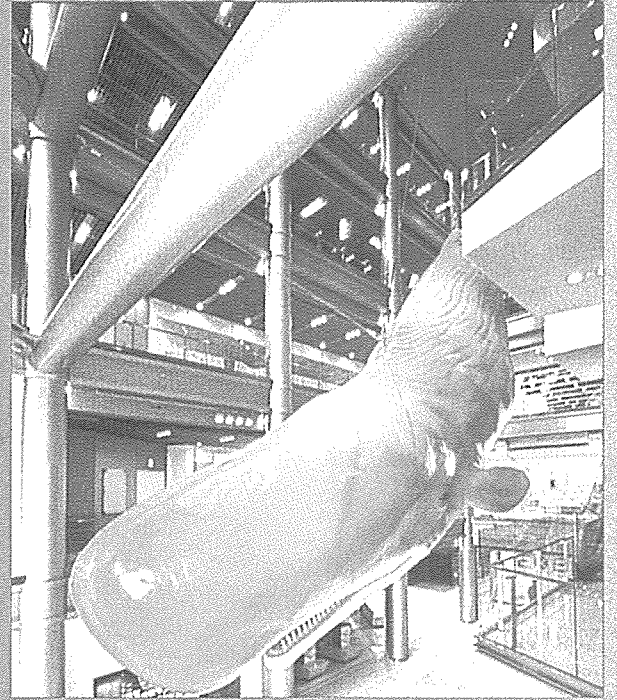


4F

従来の都市型商業施設は他との差異を生み出すために店舗通路のデザイン・演出を競ってきたきらいがあり、その差異も時間とともに消費され、陳腐化してしまう危険性をはらんでいる。近年、大阪の茶屋町地区やアメリカ村が若者たちで活況を呈している背景には、商業的パワーが街の空間にあふれ、それらが日々変わっていく様相への共感が感じられる。そうしたなかで、HEP FIVEでは商業のもつエネルギーをビルの中に観覧車を挿入するという暴力的とも言える手法でもって表わし、「圧倒的な差異」を創出することを意図している。このようなダイナミックな空間と対比的に、商品を際立たせ、日々様相の変わる商業空間が人々の期待を生むことを意図した。そのために、2つのアトリウムに挟まれたアイランド部分をオープン店舗とし、空間に広がりをもたらすとともに、商品にアクセスしやすい環境を作っている。これらの店舗の商品が入れ替わるだけで商空間の雰囲気さがらりと変わる。従来の商空間の構成が、店舗と通路が明確に分離された「通路→店舗→商品」という「ツリー」型構造に対し、「商空間⇄商品」という「ランダムアクセス」型構造ということができる。このような商業的パワーを引き出す工夫と、外観のダイナミックでシャープな感覚を持ち込んだ商空間の中を「スニーカー感覚」の若い人たちが潤歩することを期待している。

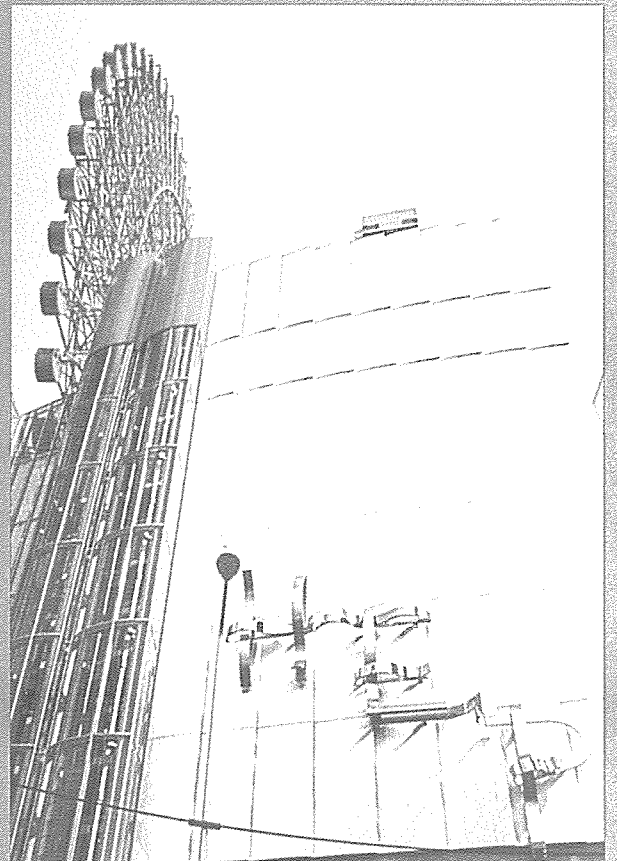
(林 達雄・原田哲夫／竹中工務店 設計部)

[写真・資料提供：川嶋泰裕／竹中工務店 設計部]



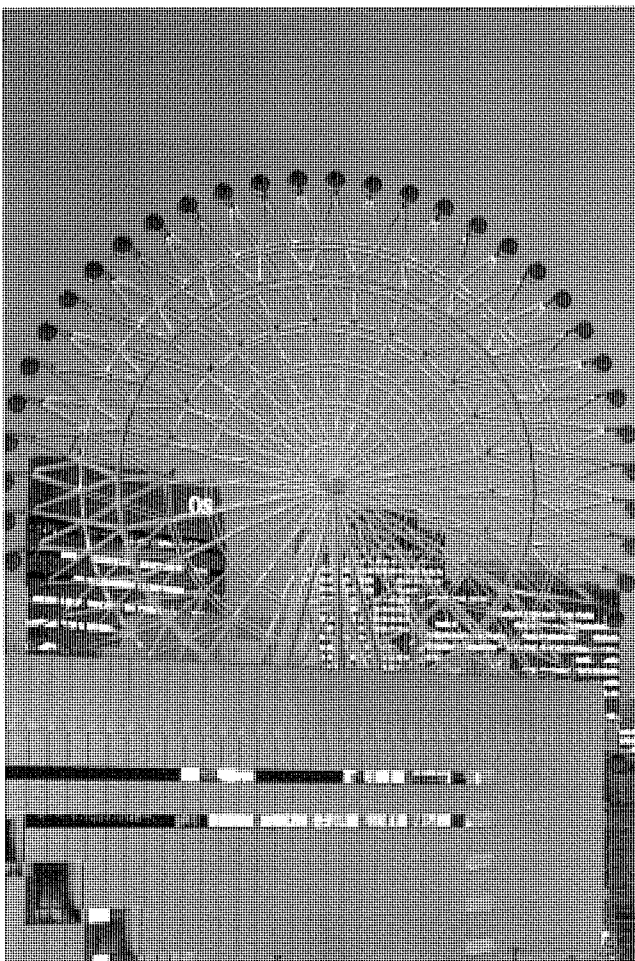
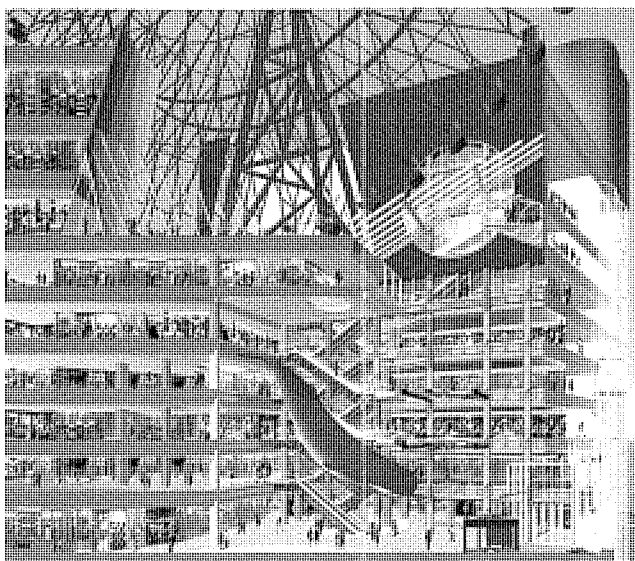
【アトリウム空間】

1階～6階吹き抜けアトリウム空間に、全長20mの石井竜也プロデュースによる真っ赤な巨大クワラのオブジェ



【ウォールアート】

彫刻家・打浪隆夫作の11m×12mの巨大な立体造型



「ライトアップ」都心の光の海の中に挿入された真っ赤な観覧車は都市を見る装置であるとともに観覧車そのものが都心のエネルギーを象徴しています。コンピュータ制御された投光器によるこんこんとエネルギーが湧き出るようなライトアップ。さらに、観覧車から湧き出たエネルギーが光の粒となって都市空間に波紋のように広がっていく様をストロボライトによって表現しています。

【写真・資料提供：川嶋泰裕／竹中工務店 設計部】

図100 制御装置 (TDM) の効果

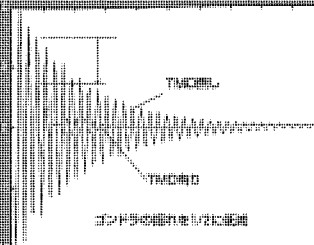
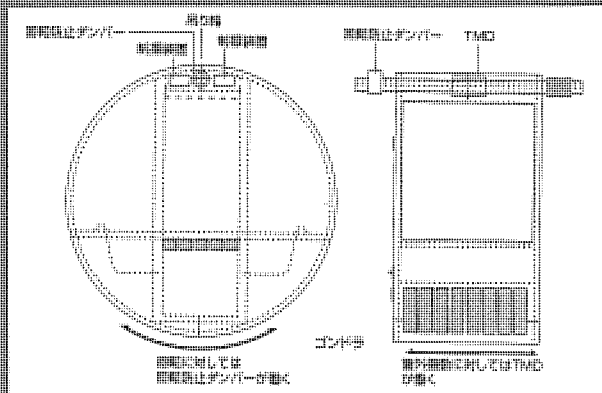
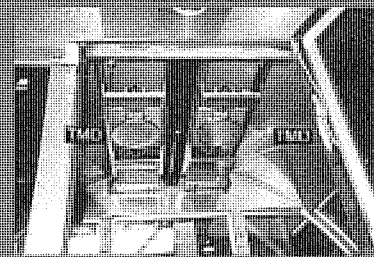


図100



制振装置



ゴンドラ内観

■観覧車

1. 観覧車のゴンドラの設備

ゆったりとした余裕のゴンドラ部分には、BGMがながれているだけでなく、常設の観覧車としては初めての「冷暖房設備」を座席下に取り込み、空中散歩にふさわしい快適な乗り心地を実現しました。

2. 観覧車の安全設計

1) 地震への対応

●耐震設計 観覧車と建物を一体化した立体モデルを造り、地震応答解析を実施し、建物と車等の安全性を確保しています。

●制振装置 (TMD)

各ゴンドラの天井に制振装置を設け、地震時の前後方向の応答加速を約半分とし、地上に立つ同じ直径の観覧車よりも地震の揺れを小さくすることによって、乗客の安全性を一層高いものとしています。

●駆動輪並形消振機構

観覧車は回転輪に取り付けた駆動輪を両側から挟み込んだ駆動タイヤで回転させています。

大地震発生時でも観覧車の駆動タイヤが駆動レールからはずれないうように、駆動タイヤが滑動によるずれに対応できる機構を開発しました。

2) 強風への対応

台風時の風圧力を風洞実験によって確認し、台風時の本体の安全性を確保しています。さらに、各ゴンドラの吊輪に粘性体シリコンオイルを入れた回転防止ダンパーを取付けることにより、台風時にゴンドラが入りこまれることを防止し、快適な乗り心地を実現しました。

※この観覧車は「回転遊園施設付き建物」として特許出願中です。

昨年11月29日～12月4日の六日間ニューヨークツアーに参加した。

この頃のニューヨーク五番街、クリスマスシーズンの幕開けも手伝ってかたくさんのお買い物袋を抱えた人たちがごったがえしていた。今回お世話になったコーディネーターの話によると10年程前のニューヨークは買い物袋を下げた人は誰一人と見ない状態で、今ではそんな寂しいクリスマスを送っていたとは考えられないほどの好景気だそうだ。又、最近のニューヨークは失業者が少ないこともあってか非常に安全な街となっている。

経済界ではもうそろそろ景気はピークを過ぎてゆくという意見に対して、いやまだまだ続いてゆくという強気な意見が圧倒的に多いようだ。それを反映してかクリスマスセールは、消費ブームを背景に好調だった9月に続き11・12月も売上高は前年同月に比べ10%以上伸びたそうで年齢層、性別を問わず日用品から高級ブランド衣料までまんべんなく売れ、小売業トップ企業ウォルマートや業界2位のKマートなどもGM・フォード・エクソンに次いで好業績をあげて右肩上がりが続いている。

消費ブームを実感する好調の原因は、低失業率と株高の二つが消費者心理を明るくし消費支出つながって今年も堅調に推移するといわれている。

——— 最近のアメリカの動向 ———

アメリカでのターゲットリサーチ

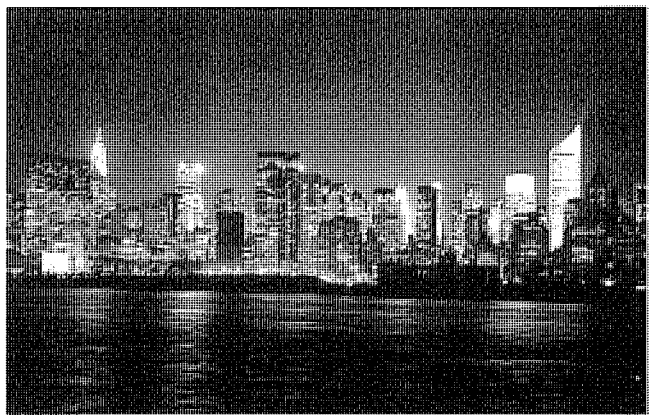
●コンセプト・ポジショニング・マーケットセグメンテーションが明快で顧客至上主義のもと顧客満足度をいかに高めて行くかがポイントになっている(90年代消費者の求めているサービス・革新・情報)。

アメリカの二極化3つのポイント

- 所得格差の拡大(国民所得、企業所得17%UP。しかし、賃金は低下)、企業間格差の拡大
- 顧客至上主義、デマンドサイドマネージメント、サプライサイドマネージメント
- コーポレートアメリカ(自由主義原理)、中道左派(ヨーロッパの対向、福祉・所得)

1991年に始まった今回のアメリカの景気拡大は丸8年近くに及んでいる。日本経済が91年2月にバブル景気のピークを打って以降回復期においてもその実感が乏しく、基本的には低迷状態が続いているのとは対照的な動きである。景気拡大が長期化する中で、失業率も歴史的な水準となっている。しかしながらインフレ率は安定した状態が進んでいる。こうしたことを背景にここ数年、アメリカ経済は構造的変化を起し、ニューエコノミーの時代にはいったとの議論が盛んになっている。

さて、アメリカの景気拡大はこのまま続いてゆくのでしょうか。



ブルックリン側から見る夜景



バグドーフグットマン前。買物客でごったがえすフィフスアベニュー



書店バーンズ&ノーブル3F内、スターバックスコーヒーショップ
そこでは店にある本を自由に持ってきて、調べものをしたり、ただ読みをしたりしてコーヒーが飲める



ソーホー地区、景観条例による店舗のフラッグサイン



ソーホー地区のショップ

海外 Part II レポート

都市生活者に支持される複合商業施設 グランビル・アイランド

当社は主に再開発をはじめとする「まちづくり事業」に取り組んでいる。したがって、多くの会員の皆様方とは幾分異なった視点のレポートになってしまうかもしれない。

私がまちづくりのお手伝いをさせて頂いてきたのは、ほとんどが人口規模で10万人前後、小さな所は2万人程度の地方都市である。その中で、まちづくり事業が行われるのは各都市の歴史と文化の礎を築いてきた中心市街地が主である。したがって、事業完成後その事業(=まち)が如何に継続的に発展できるか、多くの人々から支持され続けるかが最大の課題である。今回、オープン後20年近く経過した「グランビル・アイランド」を視察した大きな理由はそこにある。また、その他にも以下のようなまちづくりの参考となるポイントがあり、これらは今後の成熟した『都市型社会』の創出に向けた重要な課題でもある。

- ①市民の憩いの場所としてのウォーターフロント開発。
- ②工業用地から本格的な複合用途への土地利用の転換。
- ③既存建物を活かしたりリニューアル型、低容積、低コスト型再開発。
- ④周辺生活者を対象とした地域施設でありながら、年間800万人もの集客力。
- ⑤公的機関の所有・運営施設での完全な独立採算の実現。

1. 「グランビル・アイランド」の概要

「グランビル・アイランド」は、1910年代半ば港湾局が造船所や鉄工所等の重工業団地として整備したことからスタートした。その後、工業の衰退と共に空洞化が起り、1973年連邦政府機関のCMHC(カナダ・モーゲッジ・ハウジング・コーポレーション)にその管理が移行する。CMHCは、日本の住宅都市整備公団と住宅金融公庫の機能を併せ持ったような組織であるが、バンクーバー市の条例等も及ばないほどの権限を有している。当時の都市問題大臣の意向で、この工業地を地元住民に貢献する複合用途地区に改造することが打ち出された。具体的には既存工業施設を残した上で「商業」「文化」「住居」「教育」「レクリエーション」等の都市機能導入である。

新たに導入されるテナント(約130)は土地を40年リ

ース(建物は無料)し、内装は自由に変更できる契約を行う。ただし、テナントの内容によってリース料は大きく異なる。その中で、唯一の例外が「パブリック・マーケット(1979年)」で、CMHCの直営である。工場を改装した建物には40~60㎡の区画が約50件あり、900円/㎡(1カナダ・ドル=90円換算)の固定家賃に売上の約5%の歩合家賃が加算される。そして、場内の運営は全てこの収益で賄われている。

マーケット以外の大きな施設は「ホテル」「劇場」「芸術大学」等があり、「コミュニティ施設」や「博物館」「ギャラリー」「託児所」もある。その他、海洋ビジネスが集まった「マリン・マーケット」や「水上住宅」、無いものを探るのが難しいほどである。

調査では、年間800万人以上の人々が訪れ、その内60%が半径5km以内の地元住民で占められている。しかし、最近観光客の比率が増加傾向にあり、それによって商業が安易な土産物屋に移行することが懸念されている。駐車場問題に対しては、歩行者優先の思想と周辺住民への配慮等から慎重な態度で臨んでいる。ただ、2004年のセメント工場リース期間終了時に実施される1万㎡の跡地再開発では駐車場整備も計画されている。

2. 貴重な都市資産「ウォーターフロント」

日本は島国であり多くの海岸線を有しているが、今までは日本経済を支えてきた重工業にその場を委ねてきた。しかし、産業構造の変化と共に不要となりつつある貴重な都市資産を生活者の手に取り戻すことで新たな利用価値を創出できる。バンクーバーのダウンタウン(都心)は南北を深い入江が切り込んだ半島であり、「グランビル・アイランド」は空港のある南側から都心へと伸びる橋の下にある約15haの出島である。したがって、周囲は全て水際であり、その立地を最大限に生かした憩いの空間として整備されている。

3. 本格的な土地の複合用途利用

都市計画の「用途地域指定」が示すように、これまで日本では土地の用途を一元化することで都市機能の集約を行い、経済的な効率化を図ろうとしてきた。その結果、中心市街地の衰退をはじめとする様々な都市問



グランビル橋とパブリック・マーケット



パブリック・マーケット内部

グランビル・アイランド施設概要 [カナダ、バンクーバー市]

- 敷地面積 約150,000㎡
- 総延面積 約62,000㎡
 - 商業施設(約29,000㎡)
 - 文化施設(約7,000㎡)
 - 住居施設(約3,000㎡)
 - 教育施設(約18,000㎡)
 - レクリエーション施設(約5,000㎡)
- 工業施設 約60,000㎡

JCD関西支部・研究開発委員
株式会社地域開発総合研究所
内田 巧(&西脇 顕正)



テラスレストラン



舟溜まりとテラス

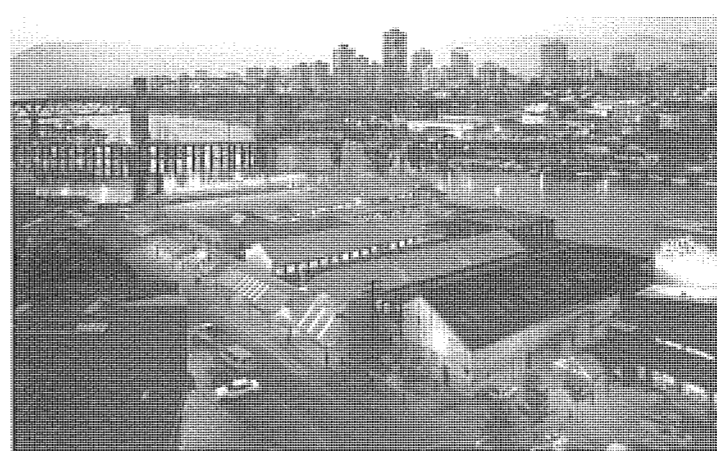
題が指摘されている。まちが「楽しい生活の場」にならなかったのである。「グランビル・アイランド」は、かつて重工業団地であった。しかし、その役割が終了すると、貴重な都市資産を市民の手に取り戻す為の再開発が実践された。その際、安易に「経済の場」とすることなく、市民が「楽しく憩える場」となるような都市機能や都市施設を導入し、本格的な土地利用の変換を行った。結果、20年以上経過した今でも1日に2万人以上が訪れる実績を継続している。

4. 既存建物を活かした低コスト型再開発

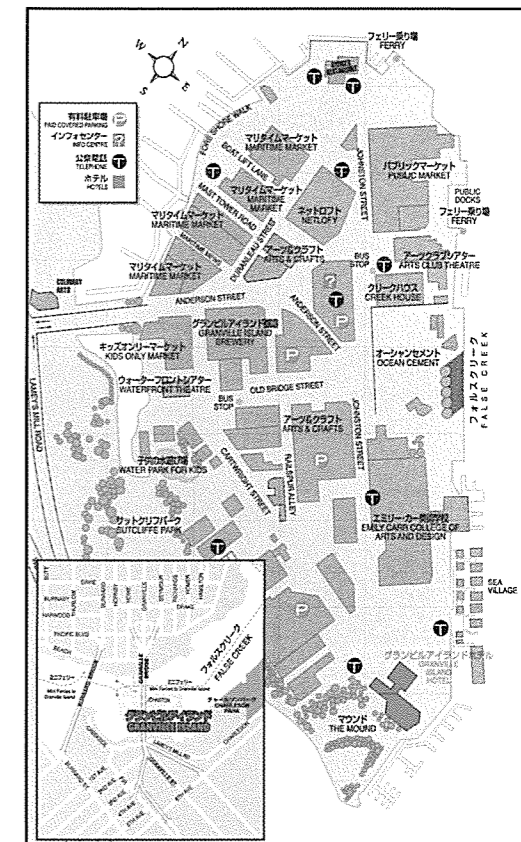
大学を除くほとんどの施設は、以前の建物を改装しただけである。つまり、イニシャルコストを最小限に押さえることで、採算性の悪い施設の導入と継続を可能にしている。日本では、「スクラップ&ビルド」→「施設の大規模化」→「テナント流失」→「床を埋める為のコンセプト・MD崩し」→「施設全体の魅力低減」を繰り返している。

5. 周辺生活者を対象とした地域施設でありながら、年間800万人もの集客力

「買回品=広商圏」「最寄品=狭商圏」という概念が一般的であり、「広商圏=強集客」と見られている。しかし、「最寄品(サービス)」こそリピート性が高く、また、地域特性を有している為にかえって広域からの集客力を持つこともできることを「グランビル・アイランド」の年間集客数が証明している。「グランビル・アイランド」には、様々な種類のワインを自分の好みに合わ



パブリック・マーケット夜景



せてブレンドしてくれる店がある。周辺住民はもちろん、観光客として訪れた人がその後もリピート・オーダーすることも多いと聞く。また、カヌーの製造を行っている店舗&工房では、その多くを日本に輸出している。つまり、商いとしての魅力が集客力を持っているのであって、規模やカテゴリーではないということが良く解る。

6. 公的機関の所有・運営施設での完全な独立採算の実現

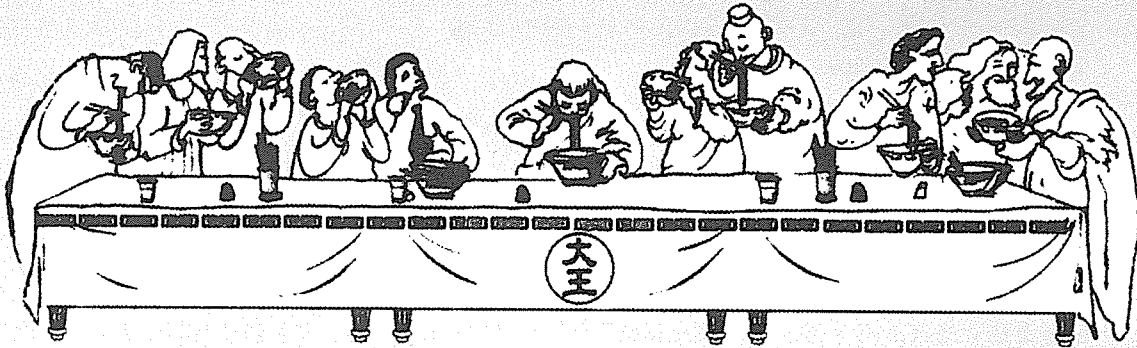
「グランビル・アイランド」成功理由の1つに、一貫した開発コンセプトによる事業実施があげられるが、これはCMHCという単一のオーナーであったことによるところが大きい。また、目先の利益を追求せず、徹底した「まちづくり」を実践できたから、逆に多くの支持を集め、採算性も確保できたと思われる。ただし、その基礎にはきっちりとした経営能力がある。今後、日本でまちづくりを継続的に実践していく為には、「まちを運営していく」という感覚とシステムの構築が不可欠であり、そのためにも「まちづくり事業」を証券化し、市民がディベロッパーになる方策に取組む必要がある。

7. 最後に

ダウンタウンを正面に望むヨットハーバーに張り出したテラスレストラン。その際に通勤用のフェリーの乗り場がある。海洋関係の店の裏では船大工が船を修理している。地元の人々が集まるコミュニティ・センターの近くにはカヌー製作所がある。子供たちがウォーター・スライダーに興じるプレイグラウンドに面して深夜までディスコが営業しているホテルがある。アーティストのワークショップにつながった野外劇場では、夜になると「シェークスピア」が上演される。私を含め、そろそろ人々は「心から豊かさを実感できる生活環境」を切実に求め始めているのではないだろうか。

JCD関西支部・情報委員会
株式会社アピタ建築デザイン事務所
代表取締役 西澤 嘉信

大王ラーメン



ひょんなことからラーメン店を出店することになった。仕事柄、飲食店の仕事は数々やってきたけれど、今回は経営というところまでが必要となってきた。今までは引き渡しが済めばある程度気持ちが軽くなるのだが、今回はそうはいかない。

京都は昔から(主に戦後でしょう)意外にもラーメン店が多い土地なのです。学生が多かったせいもあるのでしょうか。京都のラーメンは大きく分けて次の4つのタイプに分類されます。

①第一旭系 ②新福菜館系 ③天下一品系 ④ますたに系、以上に概ね分かります。人によってはもっと細分する人もいるでしょうが、いずれにしても味は濃厚です。何故、京都ラーメンがこんなに特長が出たのか私なりに分析をしてみました。

まず第一に京料理が薄味でさっぱりしているわりに、なぜ庶民の味がこんなに濃厚なのか。それは京料理への反動か、そして基本的にラーメンとライスがうまくマッチしないとイケないのです。私のデータでは(わずかではありますが)この京都が全国でラーメンライスがもっとも多く出るそうです。だからラーメンはそれ自体、そして御飯のオカズに、又、立派なディナーにもならなければいけないのです。

京都という土地柄、やはり食に関しては(日常的には)ケチなのであります。

通常は一見ラーメンなんか食べへんという感じの人が、いざラーメンの話題になるとまるで俄に評論家

にでもなったように「オレorウチラーメンうるさいで〜」とあそこはどう、この店はどうと——。こういう人は必ずといっていい程、自分のお気に入りの店を2〜3軒出してきて一歩も引こうとはしません。

どこそこのラーメンは〇〇〇家の分家で△△と×××は元は同じ系統だとか、大変です。どこでそのようなことを聞いてくるのか、まるで業界の人間みたいです。

私の知人のラーメン通は見解が違くと激論の末、必ず検証のためのラーメンのハシゴに出かける。御苦労様です。通ぶっている以上、基本的なラーメンにこだわります。ポイントは「メン、スープ、チャーシュー、ネギ、シナチク(竹入)」これが比較の基本です。

おもしろいもので、たかがラーメン1杯でそんなに熱くなれるのでしょうか(私などは、1人で好きな店へ行くのだが)。ま、このような人々が京都のラーメン文化(ちょっといいすぎかな)を支えているのかもしれない。

私がラーメン店を出すことになって、京都市内の主だった店、そして大阪、神戸と開店までの4ヶ月間、多い日には1日6食少ない日でも最低2食は食べまくり、おかげで太ってしまい最終的には体調を崩し痩せましたが(ラッキー)結論として、京都では大阪、神戸で受けそうないろんなバリエーションのラーメンや、中華風のラーメンは全く受け付けてもらえません(博多、長浜ラーメンや東京風ラーメンはもってのほか)。京都

人以外には理解できないでしょうが絶対、京都スタンダードでないといけないのです。

そして自分だけの1番オススメの店をあまり人前では言わないし、教える時には値打ちを持たせて喋るので、なかなか厄介な土地柄であります。私もその中の1人であったかもしれません。

経営となると味の方向性も決定しなくては行けないし、京都スタンダードからはみ出しては行けないし、いざ決定となると……。

やがて店舗も出来上がり(このことは本業なので楽勝です)、新しい厨房で試食会という運びになりました。もちろん試食もあれこれいっぱいです。

何度かの試食会の時に気がついたのですが、以下はその時の会話です。

※京都でラーメン通といっている人達は1週間で20回食事をすると最低3食以上はラーメンを食べている人のことをいいます(日曜日は2回として)。

通A「ずずう～、ゴクッ」(最初から黙って食べている。眉間にシワをよせながら)

私「味はどうですか？」(待ちきれなくて)

通A「ウ～ン……」(最終段階に入っている。もちろん両手で鉢を持って顔の前で35度ぐらいである)

～しばし無言。しかし私は早く○か×を聞きたい～

通A「○○○系やな。又は○○風やな!」

私「エ～ッ!? What?」

通A「これやったら○○○○(老舗)に勝てるわ」
(徐々に箸を置ながら)

～しばらく間が開いて～

通A「おしんと違うかな!」(最初から黙って食べている。眉間にシワをよせながら)

私「そうですか。どうも?」

～これで終わり～

すぐにおいしいとかまずいとかは言わないのである。すぐにジャンル分け(前述の4つのタイプ)をするし、勝ったとか、負けたとか言う、そういうものなのか?

又、ある時

私「今度ラーメン屋を始めることになりました。よろしくお願いします」(営業的に頭を下げる)

通B「何系や?」(決してトンコツしょうゆ味などは答えては行けない。ここでは内容のことではないのである)

私「○○○系ですわ」

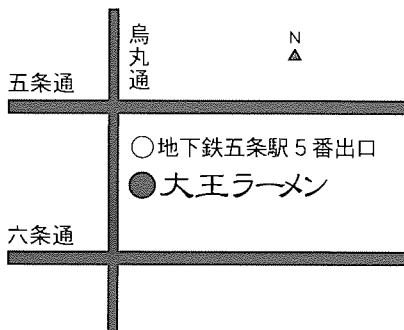
通B「そうか。○○○系やったらええな」

私「はあ、どうも?」

この○○○系とは老舗の名前であり、どうしてもこのような会話になるのです。京都ではどうしてもジャンル分けがしたいみたいです。どこまで変ってんにやる!こちらはオリジナルのつもりなのに新規参入(ラーメンに限らず)は、必ず老舗と比較されるのである。他都市ではこんなことは言われず、うまいとかまずいとか、それだけである。分析をするのが一見通っぽく見えるのではないかと、当店の味も通によればきっちりジャンル分けされているのでしょう。

しかし、京都も他都市からいろいろな人達が住み、こうゆうやっかいな性格はやがて薄れてゆくのでは。

ラーメンは不思議なもので、このことを話したり書いたりしていると妙に口の中にラーメンの味ができて、ラーメン、ラーメン……口の中がラーメンの進物セットでギュウギュウになってくる。もうだめだ、書き終えたらさっそく食べに行こつと!!



京都市下京区烏丸五条下る大坂町404
TEL.075/352/2727



9月9日のプレオープン時の風景

もう一人の我輩、果樹園に精進中
赤松 良一

「人生・歳月：光陰矢の如し」とはよく言ったもので、先頃自分の人生が始まったと思っているのに、どう計算し直しても1929年生れは今年で70歳にならざるを得ない。青春は遠くに去って再び戻っては来ない。困ったものである。

今までの人生、人々も知る如く、80%仕事20%ゴルフで明け暮れたが、2年前から一念発起、「何かもう少し別の生き方を加えたいもの」と、故郷の丹波で休耕田約500坪に排水工事をして果樹15種類数10本を植えつけ「いろんな季節」にいろいろの果が少しづつ集穫できる多品種果樹園をやりかけている。

従って、近年月曜日から金曜日は仕事、土曜日年間約50日は果樹園、日曜日約50日はゴルフ(故に年間約100回のゴルフは半減中)の年間スケジュールであるが、果物はモモ・クリ3年、カキ8年と言うごとく、仲々成果があがらないのでついでに野菜、丹波の黒豆や大納言小豆を栽培。この方は3~6ヶ月で勝負が早く健闘中。諸兄で希望ならばご案内のうえ、何らかのお土産進呈するので、是非にと思われる方はご連絡頂いて結構。

まずは近頃の生き様ご報告まで。

“自動車王様”の社会で、自動車を捨てさせることができたなら、その企みは成功と言っていよいよ！と言いながら、後半の20年を語り続けてきました。

今日も又、同じことを言っています。

現在の楽しんでいる事柄は、使い捨てが近づきつつある郊外の商業施設、特にSCの跡地利用は何がいいかなあと、誰も相手にしてくれないことを一人で考えていることです。

街中を生涯の仕事場と考え続けている旧会員の近況です。

西 昭 良 一


前略 JCD会員各位

小生四十八歳の時点より、天命を知る旅に出家し、早や三年と六ヶ月。まだまだ足らざるものが多き人生ですが、世の為、人の為に何か一つでもお役に立てればと、自己の限界に挑んでおります。

「子曰く、四を以て教う。文、行、忠、信」

自己啓発の四項目として、創造力、行動力、誠実、信頼の構築に挑戦してまいります。

どうぞこれを機会に、良きご縁であることを心よりお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。かしこ

西 昭 良 一 

詩吟のすゝめ ……

約20年前より趣味として「詩吟」をやっています。始めは町内の公民館サ・トルで気軽に声を出していました。

小生は生まれの音痴で声を出す事は特に苦手で歌の方は最悪です。

詩吟は中国の有名な詩人である李白や杜甫、日本では兼山陽、乃木希典等の時代を翻して先人の詩に節をつけて吟じました。声を出す事によりストレスが発散され、胃腸も丈夫になります。

1昨年、おと卯辰の兎杖をいただきました。これからはお雛さんをお祈りといけなからいす。

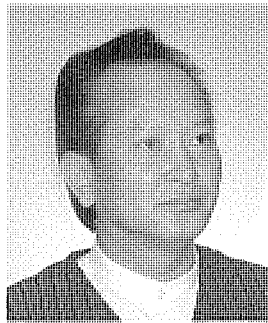
会員の皆さんも健康への詩吟に取り組まれたら如何でしょうか。…… 参加お待ちしております。

株式会社 フジタカ
山本 昌三 郎

さとう はるお
佐藤 春男

株式会社 サトウデザイン研究室
代表取締役

仙台市太白区長町7丁目24-48
プランニングアトリエビル1F
TEL. 022-246-0210
FAX. 022-247-8062
関東支部 東北地区 地区長
趣味：音楽鑑賞



朝、出社前のTVで「東北での出稼ぎ状況が、この不景気で一変している」という話を聞いた所で出勤したが、妙に印象深く脳裏に残っていた。出稼ぎと言えば東北での農作業休間中での重要な家庭資金収入源で有る。季節労働者の一番多い就業業種はたしか建築及び土木関係業界という不況の真只中に有る業界と記憶しているが、私達の業界も含めた深刻さを垣間見た様な気がする。

そうした中で東北の仙台に居て、地元宮城以外での各都道府県のクライアントからのリクエストでの設計業務依頼がゆるやかながら増えている事は大変有難い事で感謝しております。

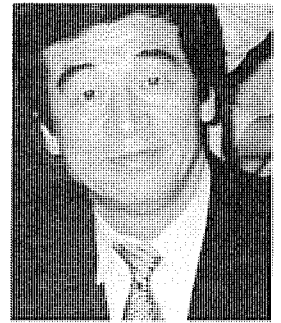
顧みて15年程前、大阪本社の某メーカーの推薦を受け店舗設計専属デザイナーとして国内主要都市の店舗設計担当者として歩き始めた頃を想い出す。「東北(仙台)から来たデザイナーに設計を委託して本当に大丈夫か？」第一印象として何となくそんな状況の中で業務が始まった記憶があります。あれから15年あまり、各都道府県のクライアントから近況報告を頂いたり、近くに来た時に寄って欲しいとか、来年新店を造りたいので訪問して欲しいなど、一杯飲みながら話すのを楽しみにしてくれるクライアントが多く、互いに腹をわって話し合える関係での相互信頼という絆で結ばれている事に感謝です。設計というハードとサービスというソフトが一体と成り融合する事に依り、商いとして繁盛店に近づける、デスクワーク以外の相互理解と“信頼”という二文字には説明しきれない責任とパワーが含まれている。設計者とクライアントには協同責任が有り常にハードとソフトの関係は一心同体の相互理解と精神が必要です。だから、コミュニケーションが必要なのです。一物件、一來仙、繁盛店に触れてもらう事、クライアントの笑顔が私の財産なのです。“クライアントのリクエストメーカー”、私も出稼ぎ人の一人として必要で有り続けたい。

さて話は変わって、関西支部の里吉副支部長から電話を頂き、エンドレスコミュニケーションへの寄稿の依頼を受けた9月25日、文明開花というには大げさ過ぎますが、半年前から関東支部内に含まれている東北地区が地区活動解禁に依り、会員で有りながらほとんどJCD活動に参加する機会の無かった東北地区会員に取って、関東支部から東北での地区イベント開催という目標を与えられた事に依り、冬の時代から実現に向け、春の時代へと動き始めた時でも有りました。今春11年4月末頃の開催を目指し東北地区に依るイベント開催という課題実現に向け、今迄の正会員が7名が集まり話し合い、本部スローガンでも有る“集まる楽しさ”と“会員増強”も兼ね、会員を倍強する目標を設定、1人1名以上の推薦者を出して頂いた結果、7名だった正会員が10年9月内を持って8名増の15名となる事が出来ました。新会員の新たなパワーとアイデアをもらい東北地区イベント開催に向け皆で案を出し合い目標に向け頑張っています。未経験な会員同志で暗中模索でのスタートです。開催日決定の折には是非、関西支部の皆様にも参加を頂ければ有難いと思います。東北は関西支部の会員の皆様からは大変遠い地に成りますがこの機会にお誘い合わせの上、遊びがてら来仙頂ければ嬉しです。東北地区会員に取ましても、この機会を通し皆様と交流が出来ればと思っております。その節は宜しくお願い致します。

やまぐち えいじ
山口 英司

株式会社 アートプレーンセンター
代表

新潟市馬越2丁目3番5号
TEL. 025-245-2651
FAX. 025-246-3376
関東支部 東北地区 地区長
新潟県ディスプレイ協同組合会員
新潟南ライオンズクラブ会員
趣味：ゴルフ(ホールインワンの経験有り)、最近多趣味に走る



最近、柄にもなく老後のことを考えるようになった。学生の頃は日々退屈で、時の経つのがなんと遅かった事が、早く社会に出て大人の世界を期待と不安の中にも早く覗いて見たい気持ちで居たのに、自分自身が中年になるなんて考えもしなかったし、ましていずれ死んでゆくなどという考えはサラサラなかった。

しかし、昨今は違って来た。仕事の充実も大切だが、それだけではダメだと感じ始めている。老後をいかに生きるべきかに思いを馳せると、それなりの財産と趣味、そして良き友人の存在は不可欠である。知り合いに良きお手本となっている人がいる。それなりの財と地位を築き、随分前から悠々自適の生活、ひっきりなしに友人が訪ねてきており、層も広い。趣味も多種多彩、ゴルフはもちろん、釣りに写真に油絵。旅行にもよく行っている。控えめの奥様の存在がこれまたいい。絵になる方で幸せな人だとしみじみ思う。永年、小生の趣味は健康も兼ねての時々ゴルフのみであったが、老後を考えて、数年前から増やした。旅行にパソコン、野球にアウトドアと不遇だった青春時代を取り戻している。

幸いにして、ライオンズクラブのメンバーは違業種を基本とした集まりなので、いろいろな人たちとの出会いがあり、奉仕の精神と共ににおおいに役立っていることは云うまでもない。

そして10年後、20年後の生活ぶりを小生なりに思い描いていたりもしている。「面白きこともなき世を面白く、棲みなすものは心なりけり」とは高杉晋作の辞世の句。「この世をばおいとま乞いと線香の煙と共にハイさようなら」これらの句からは、人間とは所詮、最後は一人なんだとの孤独感が伝わってくる。だからこそ、最後に行きつくのは、広範に素敵な友人群をもち得たかに、老後の充実はかかってくるのではないかと思始めているこの頃である。

X'mas☆Party

JCD

1998
クリスマスパーティ
12月7日

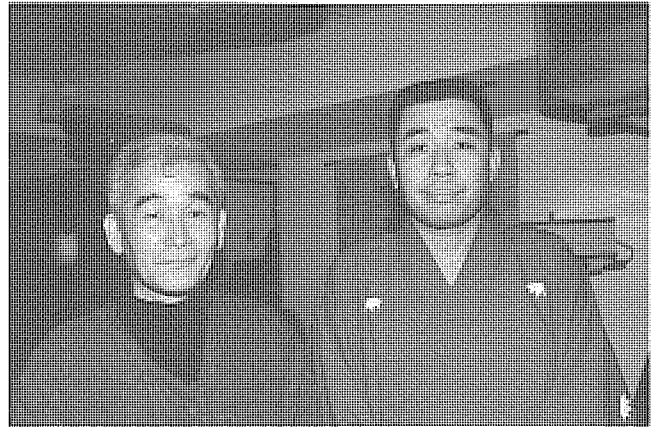
今回のクリスマスパーティは、JCD会員である間宮吉彦氏設計による中国料理「yuen feng (ユンファン)」にて開催、約70名もの方に参加して頂きましたが、会場が狭かったため皆様にはご迷惑をおかけしました。

今年のクリスマスパーティは“一味ちがうパーティに”という事で、日頃なかなか聞く機会のない落語を笑福亭三喬師匠をお招きしての高座は皆さん真剣に聞いておられました。

引き続きおいしい料理、お酒に囲まれ、ベストドレッサー賞、ベストPR賞と続き、最後にプレゼント交換へとアツという間にお開きに……。楽しい時間が過ぎるのは早いもんです。次回の楽しい企画もご期待ください。

(㈱サンスペース 山口雅史 記)

[Photo協力: アトリエ フクモト 荒木義久 氏]



笑福亭三喬師匠、今後もTV他、ご活躍を!! 紹介者の里吉副支部長と



太田評議員、大菅評議員の顔も……



熱演の落語家、笑福亭三喬師匠



恒例の賛助会員によるPRタイム



おじさま会員はお酒がお好き?!



組織委員会の皆様、応援していただいた方々、お疲れさまでした

日本の空間デザイン展'98

日時 平成10年11月20日~27日
会場 ATC大阪デザイン振興プラザ

去年ATCホールで開催された国際デザイン展'97とほぼ同じ内容で、会場をATC大阪デザイン振興プラザのデザインショウケースに移して「日本の空間デザイン展」が開催された。

去年は特別委員会でしたが、今年は研究開発委員会が担当しました。とは言っても去年に引き続き金沢委員長がヘッドになって準備を進めたので、スムーズに事が運んだ。DDA、SDAとの共催で役割分担をし、JCDは企画とオープニングパーティーに企画・運営を担当した。

展示内容は、各団体が主催したデザイン賞の入賞作品の応募パネルを展示し、JCDデザイン賞の最優秀、優秀、入賞作品を一望できる様にレイアウトした。言うなればJCDが評価した日本を代表する空間デザインが、ここに集約されていることになる。そんな視点でもう一度見直してみると、多様化したデザイントレンドを垣間見することも出来るし、反面JCDは社会に何を訴えようとしているのか分からなくなってきた。私にとってはそんなことをふっと考えさ

せられたパノラマであった。

会期中は研究開発委員会の委員が受付を担当したが、入場者が極端に少なく盛り上がりかける展示会であった。ATCの集客イベントの一環として企画され、殆どが財団法人大阪デザインセンターの費用負担であったため、デザイン3団体の主体性と企画力の欠ける内容であった。担当した委員はご苦勞であったが、何か消化不良に終わった感じがした。

今年はどうするかこれから検討されると思うが、JCDデザイン賞の入賞作品を一堂に集めて、会員及び多くのデザイナーに見ていただき、JCDのデザイン価値観をアピールすることは意義ある事だと思う。又、その会場でデザイントークインをできればもっとホットなコミュニケーションができるのでは。

担当した研究開発委員会の反省会では、やる以上は出来るだけ多くの人に見ていただく企画であること、中途半端なことはするな、と言うことでした。(研究開発委員会 神戸一生 記)



お正月気分もまだ覚めやらぬ1月9日より17日まで第19回DDA、JCD、SDA合同チャリティー絵馬展が桜ノ宮OAPタワー2Fで開催されました。

今回でJCDも3回目の参加となり、回を重ねるごとに年末が来て作品を創るのが楽しみとなっておられる方々も増えて来ています。今回も会員、賛助会員の皆様方のご協力により盛会の内に無事終了致しました。年末、年始のお忙しい中、作品を描き上げて頂いた方々、展示会での当番に来て頂いた方々、見学入場された方々、また、「るるぶ会」のメンバーの皆様には特別の大板の絵馬をお願いし、更に4枚、5枚と描き上げて頂き本当にありがとうございました。

3団体合わせて約500枚の作品が一同に展示され、約2100名の入場者を数えました。JCDとしては、会員出品者28名64点、賛助会員及びお知り合いの方々40名68点の合計132点の出点を頂き、この内オークションで

新春
吉例

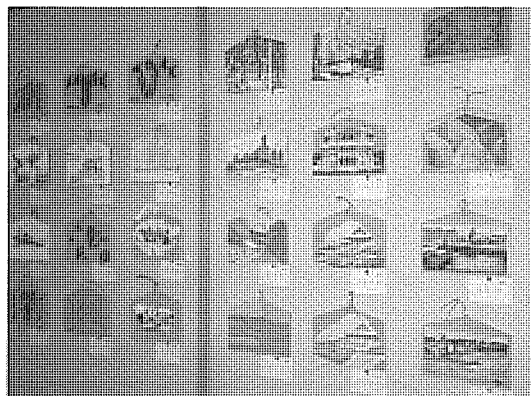
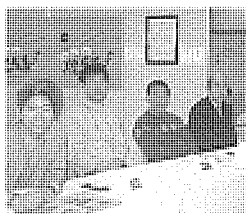
絵馬展

大阪府福祉基金

第19回合同チャリティー

とき
平成11年1月9日(土)
~17日(日)

ところ
OAPタワー2F



75点が落札され、202,083円もの義援金が寄せられました。この金額より会場費、絵馬板代金、郵送料等を差引まして大阪府福祉基金に100,000円を寄付することが出来、大阪府知事よりJCDに対し感謝状を頂ける運びとなっています。

DDA、SDA会員の方々との当番を通じてお互いの交流や、入場者の方々との交流はさまざまな形で行われたことでしょう。楽しい作品、きれいな作品、おおらかな作品、精密に描き込まれた作品、etc...550枚550通りの作品に込められた出品者の「心」「夢」「感性」それらの表現に入場され、鑑賞頂いた方々の心にもなにかしら残るものがあつたと確信しています。

今回、さまざまな事情で出品できなかった会員の皆様も、チャリティー絵馬展へのJCD参加意義をご理解頂き、次回はぜひご協力お願い申し上げます。

(組織委員会 亀井克二 記)

JCDシンポジウム SECTION 20・21

JCDシンポジウムSECTION20・21は、年末に大阪と東京で開催されました。1997年に続き、大光電機(株)との共催によるものです。

1993年に第一回をスタートさせてから何とか続けてこられた理由のひとつにJCDの横断的な連携があります。北海道、北陸、中国、中部、関西、関東の各支部との企画連携、そして多くの賛助会員との連携によって21回もの企画が実現できたわけです。現在はJCDコミュニケーション委員会の事業となっていますが、文字通り人と人とのコミュニケーションがSECTIONを動かしてきたと言えます。

今回のSECTIONは大阪で350名、東京で250名の参加を得ました。1997年の連続シンポジウムと共通していることは、30代の若いデザイナーの仕事が大きく浮上していることです。

SECTION20ではこうしたデザイン界の新たなフェーズの胎動の検証のみならず、若いデザイナー

とJCDとのコミュニケーション作りを意図していました。

SECTION21ではJCDデザイン賞の結果をふまえた街づくりの行方をテーマとしています。神戸震災復興を共通の背景にもつ「神戸三宮街づくり計画」と「ゼンカイハウス」は、まったく異なるデザインのモチベーションを持っています。それがJCDデザイン賞の上位を占めたことは、現在のデザインの状況のひとつの事件といってもいいかもしれません。SECTION21は、そうした事件性を解釈し断定するのではなく、事件を事件として参加者に問題提起を投げかける場になったのではないかと思います。大阪、東京共に若い世代の参加が多くJCDのPR、しいては将来のJCD参加へのきっかけ作りとして、まずまずの成果が得られたことを報告しておきます。

JCDコミュニケーション委員会
委員長 飯島直樹

JCDデザインシンポジウムSECTIONの経緯

1993	第1回	2月24日	原宿IBホール	内田 繁/沖 健次/飯島直樹
	第2回	4月21日	コイズミイズムホール	杉本貴志/隈 研吾/近藤康夫
	第3回	6月29日	鹿島KIビル	鈴木エドワード/伊藤順二/吉見俊哉/奥平与人
	第4回	8月27日	札幌かでるホール	杉本貴志/伊東豊雄/内田 繁
	第5回	10月27日	鹿島KIビル	園 紀彦/青木 淳/飯島直樹
1994	第6回	12月10日	鹿島KIビル	中西元男/黒木靖夫/河原敏文
	第7回	1月29日	金沢石川県立能楽堂	内田 繁/杉本貴志/毛鋼毅廣/大樋年雄/福光松太郎
	第8回	6月8日	鹿島赤坂別館	ガエターノ ベッシェ/内田 繁/三宅理一
	第9回	8月26日	札幌かでるホール	北山孝雄/竹山 聖/妹島和世/近藤康夫
1995	第10回	6月9日	鹿島赤坂別館	エツレ ソットサス
	第11回	9月9日	広島国際会議場	寒川 登/川九 洸/赤松良一/花輪 恒/円波英喜 渡部 隆/飯島直樹
	第12回	9月22日	愛知県中小企業センター	面出 薫/内田 繁/大国護益大/加藤和雄/高北幸矢/飯島直樹
	第13回	11月30日	原宿アドヴァン	小泉 誠/森田恭通/牛建 務/間宮吉彦/内田 淳/飯島直樹
1996	第14回	1月31日	JAPAN SHOP	北川原温/栗生 明/近藤康夫/高山不二夫/奥平与人 浅葉克己/伊東順二/押野見邦英/宮城峻作/渡部 隆
1997	第15回	3月5日	JAPAN SHOP	北野宏明/山梨知彦/山崎 誠/隈 研吾
	第16回	6月2日	ヤマギワ五番町ビル	アンドレア ブランジ
	第17回	11月7日	TNプローブ	面出 薫/妹島和世/安井秀夫/高城 剛/橋爪紳也 渡部 隆/中尾晋也/渡辺 誠
	第18回	11月11日	コークステップホール	飯島直樹/文田昭仁/間宮吉彦/道下浩樹/森田恭通 水谷光宏/里吉 明/橋田裕司/近藤康夫/野口幸則
1998	第19回	3月4日	JAPAN SHOP	北野宏明/山本理顕
	第20回	11月25日	コークステップホール	垂水茂樹/森田恭通/辻村久信/橋爪紳也
	第21回	12月15日	東京国際フォーラム	垂水茂樹/山本忠夫/大野泰史/宮本佳明

APSDA '98

APSDA '98 MALAYSIAは地球化へと世界が歩調する中での我々JCD及びデザイン界が目指す素直な行動だったといえよう。デザイン会議で、又テーマに基づいて難しく議論を交すと言うことより、“兎角出掛けて行って顔を合わせて、心の交流と空気を直接に味合おう”と、どうやらこれが本音らしい。

迎える方も出掛ける方もこの本音で行動すれば実に楽しい参加と成果が発見できよう。気のおけない気楽な仲間と共に日夜盃を交し、口角泡を飛ばし解放された時間を得るために多忙な中に、無理を押しつけて捻出したようだ。

クアラルンプールの夜の「? ? 鍋」の味は忘れ難い。大勢で繰り出した「混合トリプルのカラオケ大会」はマレーシアの夜を最大に使いこなしたと自負している。

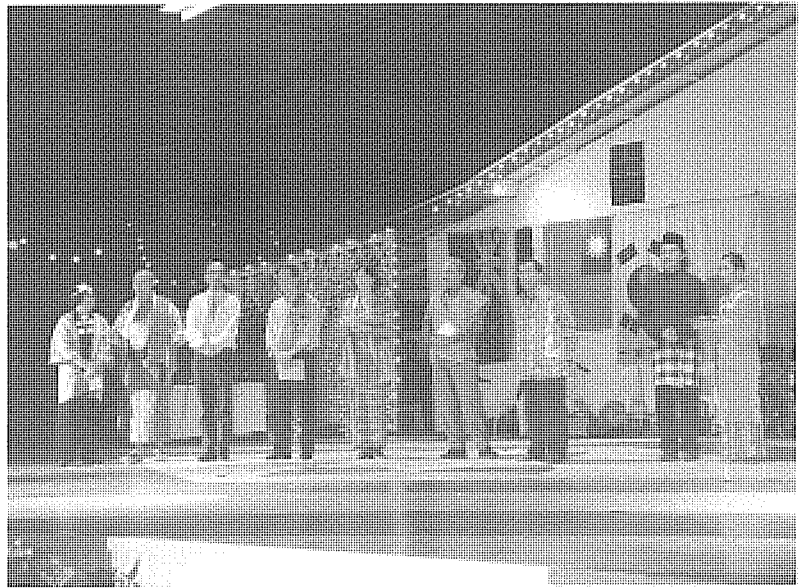
最後のシンガポールでは杉本会員ガイドによる統治時代の街並みと、パブは一同を陶醉させた(本当は飲み過ぎの酒かも?)。

最後の晚餐はグランドハイアットのオープンキッチンのレストラン(杉本会員設計)で舌つづみによる仕上げとなる。何と言おうか実に楽しかった。

何!!、「デザイン会議はどうだった?」。そんな事はJCDコミニケ誌で飯島会員がレポートした通り。必読あれ。

「何しに行ったか?」。冒頭に記した通り空気を味わいに行きました。この様に報告しますと多分皆さん参加したくなるはず。2000年のAPSDAはインドネシアのバリです。是非バリで会いましょう。

(野村武彦 記)



黒川紀章設計のマレーシア新空港にて

JCD Kansai コア・トーク

コア・トークは、大光電機(株)が毎月、様々な分野で活躍する方を講師に招き、トークセミナーとパーティーを開き、興味深い話を聞き、又その後、講師を囲んで語らうイベントである。

昨年度から「変容する商環境」をテーマに、JCDから、文田昭仁氏、横井 源氏、間宮吉彦氏、郷力憲治氏、森田恭通氏の5名が隔月に登場することになった。

今回はそのうち、10月16日に開かれた間宮吉彦氏と12月18日に開かれた郷力憲治氏の場合を紹介したい。

■日 時：1998年10月16日(金) 6:30pm～9:00pm

■会 場：大光電機(株) 本社 ライティング・コア・大阪

■テーマ：変容する商環境 — 間宮吉彦氏の場合

間宮氏は、数々の先鋭的な商空間を手がけ、常に時代を感じるデザイン活動をしている大阪在住のデザイナーである。手がけている分野は、ファッションからクラブ、美容室と幅広い。そうした氏のキャラクターを反映して、会場には若いデザイナー特に女性の参加が目立っていた。

「デザイン理論やコンセプトをお話するよりスライドで作品を見ていただきたい」と前置きがあり、過去10年間の17作品が120枚のスライドを使って紹介された。

代表作のクラブ「Qoo」や「UN CAFE」に始まり、最近の作品である中華料理「yuen feng」(昨年のJCDのクリスマスパーティーの会場)やアートデザインギャラリー「MUSE」までである。

間宮氏の作品は、特に独自のスタイルにこだわるわけではなく、自然体で物件に応じて作風は変化し、様々なクリエイターとの交流の中に、新しいクリエイティブを見い出そうとしている。特に興味を持ったのは「スペース」におけるロンドンのマイクヤングとのジョイントや「MUSE」における空間プロデューサー日限万里子とのジョイントで、間宮氏の幅広い人脈と交流をうかがい知ることができた。

間宮氏にとっての変容は、こうした人との出会いやジョイントがきっかけになっているような気がした。

スライドトークの後のパーティーでは、間宮氏を囲んで若いデザイナー達とのトークが活発に行われ、彼らを触発するには十分なコア・トークであったと思う。
(金澤明彦 記)

■日 時：1998年12月18日(金) 6:30pm～9:00pm

■会 場：大光電機(株) 本社 ライティング・コア・大阪

■テーマ：変容する商環境 — 郷力憲治氏の場合

1. 60年代

商業施設に携わって33年、学生時代は建築を専攻し、ディスプレイから商業施設分野へシフト、1970年大阪万国博の後より特に飲食専門店から複合商業施設を担当。

2. 70年代～80年代

日本の高度成長期に合わせて大きく伸展した商業施設分野、特に関西／大阪都心部の複合施設に実績を持った。

— 時代が所業を伸展させた —

3. 90年代～

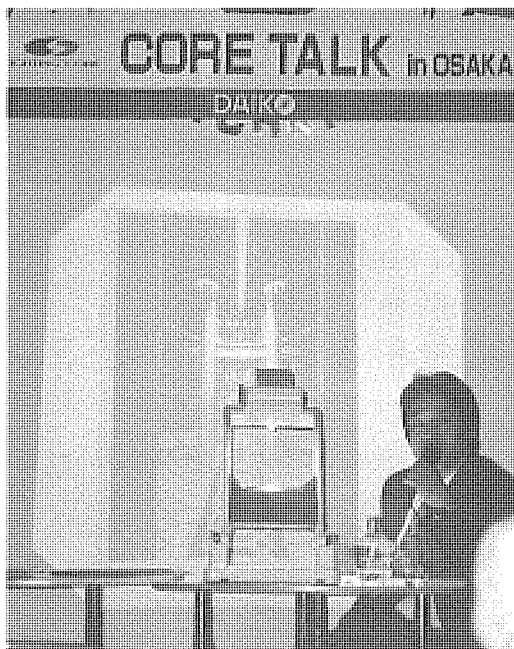
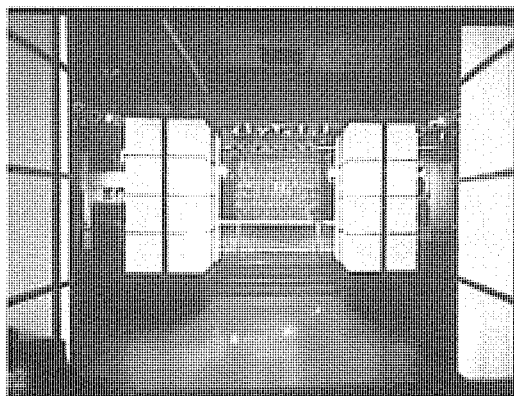
バブル崩壊後、商業施設は本来の状況を取り戻したといえる。時代の勢いを受けなくても普段着の商行為が出来るようになり、より本質的なものの考え方が必要になってきているようだ。

約20件の作品紹介の中で特に熱の入ったのは北浜「アイルモレ・コタ」(1988年)と新梅田シティ「滝見小路」(1993年)であった。

— 商業の在り方が時代を索引する —

(郷力憲治 談)

沢山の実例を紹介していただき、それぞれの時代をモノクロームの作品を通じてのお話は逆に新鮮で、等身大にそして自然体での語りは大変興味深く、時の経つのを忘れさせてくれた。



アンケート調査 中間報告 〈JCD協会活動の活性化、会員増強について〉

昨年度、協会本部よりの通達事項の「会員の増強」について、関西支部としては会員の皆様の声を反映させるべく上記の課題でアンケート調査を行いました。協会活動の活性化、並びに会員の増強に関しては協会活動を継続させるかぎり永遠に続く継続課題です。

しかし、支部として全国的にみても協会が一番活動の多い関西支部としては、現況の協会活動の延長で単に「会員増強」といっても会員の皆様の賛同も得られるわけではなく、“現段階での協会の問題点を明確にし、将来の協会のあり方を明確にした上での会員の増強であるべき”と、会員の皆様の本当の声を調査することにし、特別プロジェクトを発起しました。

ご承知のように調査は二回にわたり実施され、一回目は19名、二回目は28名の回答をいただきました。それらの回答の中に現況の協会の姿が赤裸々に表現されていたのはいうまでもありません。各々の意見には必ずしも統一の表現や価値をもっているわけではありませんが、問題意識に関しては幾つかの項目に分類できる共通の意識を見出すことができました。

第一回目の調査内容はすでに昨年度の11月の全国理事会で発表し、今後の協会活動の参考にしてもらえるように提言しました。さらに続いて行われた第二回目の調査内容も一緒に現在整理中です。

皆様から頂いたA4版で総計136頁にもわたる貴重なご意見の整理は、なかなか容易なものではありませんが、ほぼ大枠下記のような項目に分類することができました。

「協会への疑問」、「協会への認識、意識」、「会費について」、「協会本部への不満、要望」、「会員増強について」、「提言事項」、「協会活動の活性化」、「その他」などにまとめました。これらの項目に皆様のご意見や要望、提言を箇条書でまとめても136頁もの資料はやはり13頁にもなります。これらは次回3月の全国理事会で発表すべく準備しています。

歴史ある本協会を21世紀にも力強く存在させるためにも、皆様から寄せられた数々の提言の中から根本的課題を早く解決し、JCDの将来像の構築のため役立てたいと思います。本来皆様から寄せられた内容を紙面を借りて発表すべきですが、前記のように膨大な量になりますので今年度の支部集会の時なり、他の方法にて検討したいと思います。何れにしましても皆様から寄せられたご意見は確実に本部に提言いたしますのでご了承下さい。

私ども関西支部会員の一人一人の想いが届き、協会活動が良い方向へ向かってくれればと思います。「会員増強」に関し統一の見解が得られ、力強いスタートの年になることを期待します。

JCD協会活動活性化、会員増強についての関西支部調査特別プロジェクト

特別委員(組織委員会委員長) 白井 進
理事、副支部長 里吉 明

'98年・秋のるるぶ会 「高山、飛騨古川」

日 時 平成10年11月14日(土)～15日(日)
スケッチ場所 高山(3箇所)、飛騨古川(2箇所)
参加者 大菅、太田(眞)、岡、金沢、原田(隆)、
前田、和田<五十音順>

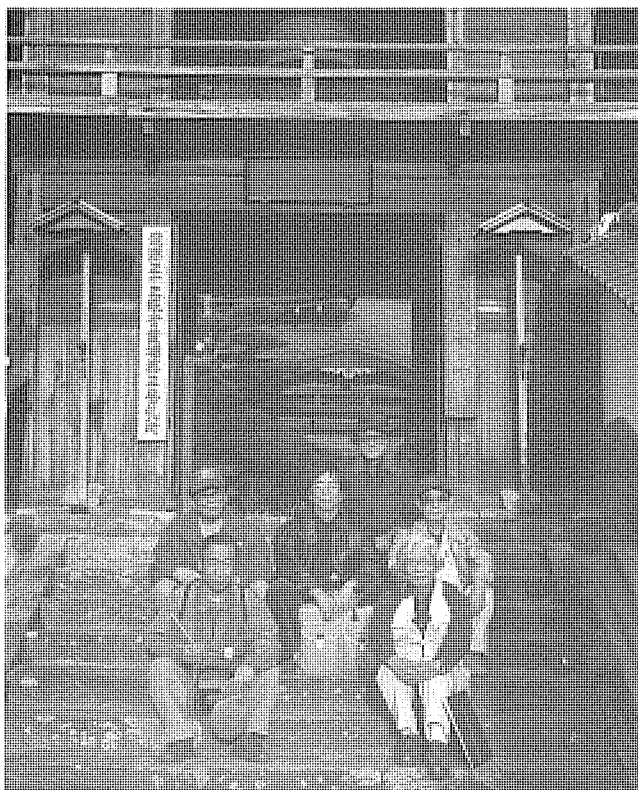
飛騨の小京都高山へ着いたのは12時頃であった。

早速、本日厄介になる旅館「古都」に荷物を置き、全員身軽になってスケッチに出発。さすが平均年齢？才である。老骨にはこの荷物、ちとぎつすぎるのでは…。

最初に行ったのは飛騨国分寺、思いがけなく大銀杏(国の天然記念物〔樹齢1200年〕)に出会い、紅葉も今が盛りと思わず写真をパチリ、ここから宮川を渡り歴史の街並みの残る上三之町界隈を散策する。

流石に観光客が多くスケッチどころではなく、写真を撮るのがやっとであった。

途中大菅さんの知人が営業されている喫茶店「らんか」で一服し、コースの説明を受け、高山陣屋跡に向けて出発、陣屋跡で1回目の“ハイ、チーズ”。ここから高山城址近くのハイキングコースを歩き、その付近



飛騨三十三観音霊場第三番札所／雲龍寺にて



高山陣屋跡にて

でスケッチに入る。

この付近は高山の街並みが眼下にひろがっているし、周囲には赤や黄色に紅葉した楓等が咲き乱れ？スケッチには最高の場所であった。

描き終わり、途中で水を補給しながら東山の寺々を廻り宮川に到着。川岸で川のせせらぎを聞きながら本日2回目のスケッチに入る。さすが皆様スケッチ慣れているのかそのスケッチの仕上がるのが早い事、早い事。

夜は食事が終わってから先程のスケッチを見せ合っ

て芸術の話に花が咲き、気がつけば、時刻は丑の刻。翌朝、有志4人組は6時に起きて朝霧の立ち込める高山の街並みを三之町へとスケッチに行く。前日とは違って観光客も少なく、絵は思う存分描けるのでは？と思ったのも束の間、今度は手がかじかんで来て肝心の絵がなかなか描けない。横を見ると観光客はダウンジャケットを着込んでいる……寒いはずである。

高山を存分にスケッチして一路飛騨古川に向かう。飛騨古川は起し太鼓で有名な町である。町のキャッチフレーズに“高山のなくしたものがあつた町”となっている。ここ奥飛騨古川のイメージが浮かんでくる様である。このも高山と同じように一之町、二之町、三之町があり、宮川も流れている。しかしこちらの場合は一之町に古い街並みが残っている。

最初にスケッチしたのは瀬戸川沿いの白壁土蔵群、スケッチをしていると観光客とおぼしき妙齢の御婦人から「上手やね」と言われ、うれしはずかしの気分である。

その後場所を変え、飛騨の山並みをバックに宮川からの風景をスケッチする。飛騨古川の街も散策するが新築中の家が三軒、改装中が一軒、全て古い飛騨の民家そのままの造り、なんだか街づくりを教わっている様だ。このような街がもう少し全国にあつて欲しいなと思う。

久しぶりにスケッチを満喫した。楽しい2日間でありました。(株)フジタカ 前田泰弘 記)

関西支部だより

① 策15回 関西デザイン団体対抗ゴルフ大会

第15回関西デザイン団体対抗ゴルフ大会が、平成10年11月10日(火)北六甲カントリー倶楽部において開かれ、9団体12チームが参加し、団体と個人の成績を競いました。JCDからは、宮崎、金澤、久保田、山口の4名が参加し健闘しましたが、残念ながら団体7位で上位入賞はなりませんでしたが、成績はともかく、秋空の中、白球の行方を追いかけてながら楽しい1日が過ごせました。来年は、京都デザイン協会のお世話で京都で開かれることになりました。ゴルフの腕に自信のある方は、次回ぜひ参加してください。(金澤明彦 記)

日時：平成10年11月10日(火)

会場：北六甲カントリー倶楽部 西コース

主催：大阪デザイン団体連合

参加団体：SDA日本サインデザイン協会/DAS総合デザイナー協会/OAC日本広告制作協会
JCD日本商環境設計家協会/NGC日本図案家協会/KDC神戸デザイナーズ協会
JID日本インテリアデザイナー協会/ODOU大阪デザインオフィスユニオン
KDA京都デザイン協会

競技：1チーム4名 18Hトータルスコア(Wペリア) 12チーム 48名参加

競技結果：団体優勝/GC日本図案家協会 NET合計 306.6

2位/OAC日本広告制作協会 " 310.4

3位/SDA-B日本サインデザイン協会 " 312.8

7位/JCD日本商環境設計家協会 " 316.8

個人優勝/花井敏一 SDA-B 45 52 GRS 97 HDCP 26.4 NET 70.6

2位/藤井幸一 ODOU-A 43 42 GRS 85 HDCP 12.0 NET 73.0

3位/西尾直 ODOU-A 49 41 GRS 90 HDCP 15.6 NET 74.4

ベスト/篠原仁郎 OAC 42 39 GRS 81

8位/宮崎鏞輔 JCD 41 44 GRS 85 HDCP 9.6 *NET 75.4

10位/金澤明彦 JCD 50 52 GRS 102 HDCP 26.4 NET 75.6

37位/久保田博文 JCD 53 51 GRS 104 HDCP 22.8 NET 81.2

45位/山口雅史 JCD 55 62 GRS 117 HDCP 32.4 NET 84.6

※ 各チームのベストネットに送られるチーム貢献賞はJCDは宮崎氏が獲得しました。

ランナーズ集合!!

〈ゆっくり楽しく走ろう会〉

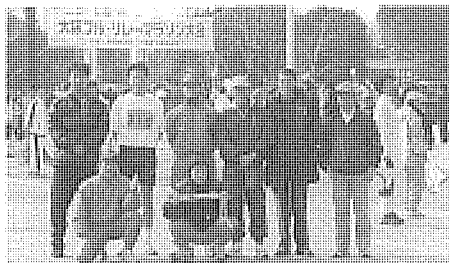
第1回大阪フル・リレーマラソン大会に我がJCDランナーズが参加し、見事完走しました!!

2月7日(日)先週の積雪が嘘のような晴天と暖かさに恵まれた長居公園の周回コースにおいて、新日本スポーツ連盟主催の、42.195kmフル・リレーマラソンに62チームが健脚を競いました。

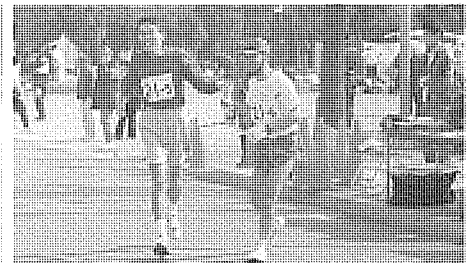
1周2,813mを15周、各ランナー1周ずつタスキリレーをしていきます。JCDからは寺井、久保田、川添、久保、白井、前田、坂口の順で楽しくゆっくり走るつもりが、それぞれつい本気を出してしまい、思い思いに精一杯のランを見せてくれます。サポーターもそれに触発されたのか、ついに飛入りで堂阪さんが14走目を走り、バテバテでアンカーの坂口さんにタスキリレー。前芝大光電機社長がグキをとばす中、無事ゴールし完走を果たしました。タイムは3時間27分32秒で48着。連盟へのゴール申告タイムは3時間55分でしたので、おかげで27分以上短縮しました。ランナーもサポーターも見る顔はすべて笑顔です。久しぶりに爽やかで充実した一日をすごせたようです。若き日々の熱き思いもよみがえったようでもあります。サポーターの皆様、そして山田支部長、菅野さんありがとう!!

次は5月頃にエントリーの予定をしています。ランナーズあつまれ!!

(白井進 記)



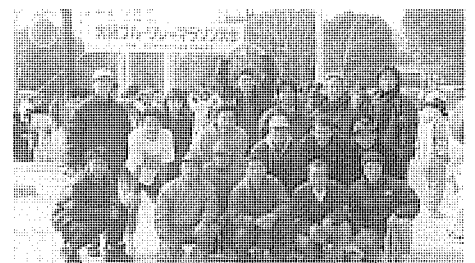
JCDランナーズ。後列左から堂阪、坂口、川添、寺井、久保田、前田。前列左から久保、白井



あとはたのんまっせ!!



必死のランニングの堂阪さん。右はグキをとばす前芝社長と片岡さん、辻さん



サポーターもいっしょに!!今日の成果はマル!!

〈ゆっくり楽しく走ろう会〉お問い合わせ先：06-6641-7068 現代店舗/白井まで

好い味 好い店……私の一押し

＝ 和菓子 ＝

大菅建築デザインルーム 大菅満義

私は和菓子の店舗の仕事が多く、九州の“ひよこ”をはじめ京都の和菓子店を多く手掛けてきた関係と、25年ぐらい前から裏千家でお茶の稽古をしていることから、和菓子に大変興味を持っております。

昨年和菓子はお菓子そのものより、見た目の楽しさにかなり重点がおかれ(もちろん見て楽しむことは和菓子の大きな要素ではあるが)過剰包装になっている。

お菓子を食べる量よりも紙屑の出来る量の多いこと、例えば「おかき」などで大層に一枚づつ紙の袋に入られている。

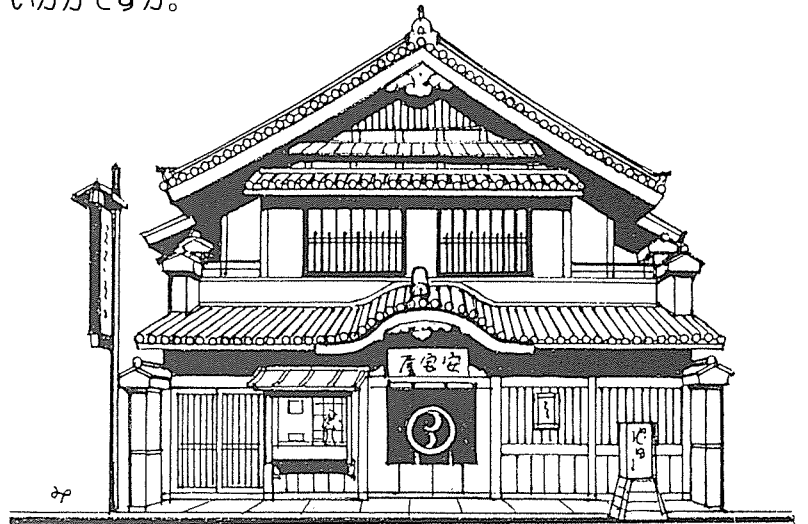
しかしこう言った過剰包装の商品がよく売れているのが現状である。

その代表が“叶匠寿庵”や近江八幡の“たねや”また“源吉兆庵”(名前まで大層)など、デパートでも人気を呼んでいる。

また有名店では大阪“鶴屋八幡”、京都“鶴屋吉信”、名古屋“両口屋”、東京“とらや”など有名デパートにはたいてい出店して

いる店ですが、これらは良心的な商品を提供していると思います。プライスでは、上生菓子一つ当たり“とらや”“末富”で500円ぐらい、大きさたっぷり・味も抜群です。

“鶴屋吉信”は360円ぐらい、“鶴屋八幡”が300円前後です。私は鶴屋八幡あたりが商品・プライスとも良心的かと思います。またこの黄味あんの生菓子(320円ぐらい)は特に美味しいものです。四季の風情を感じさせる美しい日本の生菓子をもっと楽しんではいかがでしょうか。



● 美味探求 ●

飽食の時代といわれていますが、技術向上による自然から離れた味覚と見栄のためか、本来の食に対する文化度は画一で単純となり原点から拡散し遊離しているのではないのでしょうか？

『美味しい』とは何か？ 生物が生き残っていくための食とは？ その原点は自然のママを口にするのかもかもしれません。

また料理するといっても大衆のために平均化された味覚を大量につくって販売している今日、そのために料理をしなくなってその味をベターと思っている人が多いのが今の世相であります。

個性を出すならファッションと同じく自分の料理を作って生活すべきです。極端ですが或る料理人は『料理とはあまり手を加えなくてその食材の味を提供する技である』と、造りすぎず単純にして加えない負のデザインと同じ考えです。

物は腐っていきますが、そのエッセンスは腐らすことによって吸収が良くなり、食品も発酵したもの

が好まれるのも道理であります。自然の力から美味しい食品が生まれ私たち祖先もその知恵を受け継いで参りました。

一番美味しいと思われるのは生なりの新鮮な野菜サラダであり、生の牡蠣とお造りでしょうか？ 後は発酵食材として西洋ではチーズ、ワイン、生ハム、鰯の塩漬(アンチョビ)など、日本では米酒、酢、味噌、能登の粗塩とそれで作られたいしり(魚醬)、納豆、などは代表的なものです。

酷暑や厳寒のある地球上で、我国は適宜に寒暖と四季を持つ豊かな国の豊かな食材に恵まれた宝の国です。

私事ですが京都で生まれ、父は江州、母は敦賀でしたからどうも北からの食材を好みます。蟹、鯖ずし、鮒ずし、モロコ、鮎の佃煮、日野菜や昆布、九条ねぎと京麩、永源寺こんにゃくのすき焼きは勿論近江牛を使います。

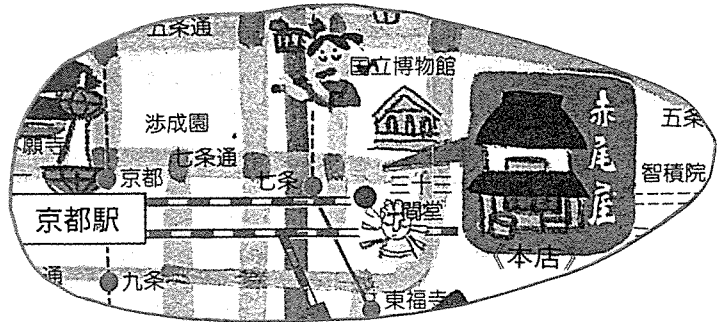
若狭かれい、鱧の昆布巻、嵯峨森嘉の豆腐で湯豆

京つけもの

DOING DESIGN 里吉 明

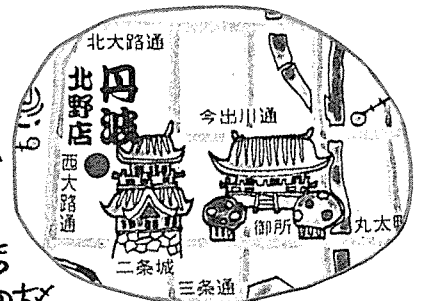
1998-12-20

- 赤尾屋は創業元禄12年といわれ老舗です。
NHK テレビ小説「京の里」の撮影がおこなわれたことで知っている方も多いかも。
こぼろが特徴です。
本店 京都市東山本町7-21(三ツ浦堂西)
TEL-075-561-3032
御池店もあります。



京都の漬物を倉入までしてから20年弱となります。京都にはざっと120店くらいの漬物店があります。特に最近では東京や他地方の方々の贈物によれば此の漬物、お中元お歳暮の時期にはどの店もたいへんなごちそうのようです。最近では通販と宅急便のシステムが発達し、旬の漬物の味も冷蔵で送るようになりました。お蔭で当方へのリクエストも毎年多く、京都漬物のPRに役立てて...

- 丹波 北野店
TEL-075-462-0107
京都市上京区一条御前西
北野天神甲近く



このお店は大阪方面にも4店程出店しているので、ご存知の方も多いとおぼや。丹波の自家菜園でつくった野菜でつくった昆布巻の風味がよいとおもいます。私は北野店、新大宮店と京都までゆだねてお任せします。旬の漬物でございませう。

小樽店もあつたが今回はごんごんとうかうご紹介です。ご興味のある方は一度下町まで下町。味の好みは人それぞれ。旬の野菜を樂しむのよし、酒のあつてもよし。...

- 加藤川原漬物店
京都市左京区二条大橋東三筋路北側 TEL-075-771-2302
フジホテル、二条大橋 すぐ近く 昔から著名人よく利用とのこと

太田真昭デザイン室 太田真昭

腐、洛北のすぐき、干枚漬、志ば漬など、枚挙に暇がありません。

地方へ旅をしても時間があればその土地の食の探訪となります。

食堂も良いのですが町の市場へ行くことです。

絶対良いものが見つかります。お店の人との対話の中で納得、これが本当のお土産でしょうか？ 旭川で見つけたラーメンの味、こだわった伝統の自分の店の味を誇らしげに話す主人、小樽で列車の都合で開店前に立ち寄って買いた求めた銘菓『吉乃屋』の最中と落雁(宝船・モロコシ)の店、小樽が畿内と関係のあつた歴史を偲ばせる味です。

人々が永年暮している町には必ず生活環境と味覚と風俗が充ちています。

今日ではこれらがすべて画一化し、地球や人間の動物としてのスピードと比べものにならない程早くなっています。このために地球の寿命が短くなるのも絶対的な質量のバランスの崩壊が原因でしょうか？

美味しさを求めるには自分で料理をして納得することでしょう。私も自家製味噌をつくり、本格的な調味料・干鳥酢(京都)味醂、先述の能登の魚醬や粗塩、名古屋の八丁味噌で野菜や魚を料理します。

又夕(ねぎの酢味噌和え)、蛸やわかめの味噌汁、山菜の天ぷら、馬刺しに鴨鍋、スパイスを使って本場カレーのルーづくり、日本万博のインド館を設計施工した時に習得した本場のベジタブルやチキンカレー等本場の味をつくっています。

今日のインスタントカレーでは出ない味です。今や市場にいろいろと食材も豊富になり楽しみが増加する昨今です。

料理も設計することと同じだと思ひこれから自分の美味しさを求めていきます。

美味しさは個人の物差しですから私の味は皆様に強制は出来ません。

…興味がありましたら美味探求をしてみてください…

本部・支部活動

大阪市・大阪市商店会総連盟主催による大阪市優良店舗コンクールの審査会が昨年11月9日に行なわれました。

その結果JCD賞は下記の5店舗が選ばれました。

- 株式会社 奥田 (酒販店) 北区天四北商店会
- 丸徳寿司 今里店 (寿司店) 東成区今里新道筋商店街
- カフェ 風車 (喫茶店) 東淀川区淡路本町商店街
- 株式会社 新光貴 (貴金属店) 天王寺区五条商店会
- tefe-a-tefe (テテアテテ) (洋菓子店) 阿倍野区阿倍野筋二丁目東商店会

尚、表彰式は昨年11月26日、天王寺区寺田町のフェイス・ゲストハウスで行なわれ、当協会より表彰状と記念品を山田支部長より授与いたしました。

'99年度の全国総会のスケジュール案ができました。

- 場 所：高松市内
- 日 時：平成11年5月23日(日曜日)
通常総会 14:15~16:30
懇親パーティー 16:45~18:15

尚、前日の22日(土曜日)には、四国支部主催の記念講演及び、懇親パーティーが18:00~20:00まで行なわれます。又、総会翌日の24日(月曜日)には、ゴルフコンペ、又は市内観光が四国支部のお世話により行なわれます。関西支部といたしましては、近隣での開催ですので是非とも参加のほど、宜しくお願いします。

詳細につきましては、後日本部より連絡いたします。

JCD新年賀詞交歓会

日時：1999年1月22日(金) 16:00~18:00
場所：国際文化会館 レセプションルーム
東京都港区六本木5-11-16

JCD新年度の恒例の行事「新年賀詞交歓会」が開催されました。本部の事業は、まずこれからスタートです。当日は気温の低い正に冬型配置の気候にもかかわらず多くの方々に参加されました。

当日の参加者の内訳は、名誉会員、理事、会員が30名強、賛助会員が30名ほど、マスコミ、関連団体の方々数名と、ざっと60数名の参加者でした。新年賀詞交歓会は朝枝、高村、古畑の三名誉会員による鏡開きよりスタートしました(ちなみにお酒は東京都区内に唯一ある地酒でした)。

野村理事長より今事業年度の課題説明と現況の報告、あと半期残された事業への計画、昨年度のAPSDA'98マレーシアの報告、監督諸官庁よりの

通達事項等々、本年度の事業や現協会運営の課題等説明がありました。その中で年会費を下げる方向でその実現にむけて各種検討中であるとの発表がありました。現況の協会への会員の不満の中で大きなウエートをしめてきた会費、また新入会員勧誘に関しても大きな壁であった会費が納得の行く額に収まってくれればと思うのですが、その実現のためには大きないくつかのハードルがあると思います。乾杯後、各々懇親の時間となり賛助会員の方々も名刺交換を積極的にされ有意義な機会であったと思います。

最後に新入会員、新入賛助会員の紹介、奥平、杉本両副理事長より挨拶があり、散会となりました。

今回特に賛助会員の参加会社が十数社と多くの参加が得られましたが、理事を除いた会員の参加がもう少しあればと、ついついの希望的？が……。

本部事業をサポートされる関東支部の皆様、ご苦労様でした。

(関西支部 副支部長 里吉 明 記)

編集後記

最初にお詫びいたします。本号(45号)は、この春に発刊予定でしたが、様々の事情が重なり、延び延びとなり梅雨の6月末の発刊となってしまいました。この間JCDの存続の根幹にかかわる会費値下げ問題もありました。この件は次号で取り上げます。また、某情報委員会委員が検査・入院のアクシデントもありました。皆様方も健康にはくれぐれもお気を付け下さい。さて、次号(46号)は紙面構成案が決定し、原稿依頼も始まり、9月末発刊予定です。乞うご期待！ (記：K)

Needs & News

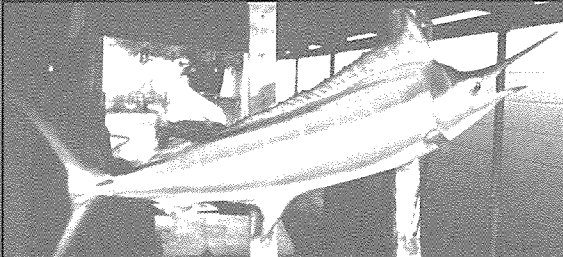
A L M A



AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
TEL.06-6534-0258

より精密さを求めて・・・



FRP加工模型販売しております。

シロカジキ (W2000)	¥300,000
パショウカジキ (W1200)	¥150,000
キハダマグロ (W1200)	¥150,000
ロウニンアジ (W1000)	¥100,000

各種取りそろえております。

Will CORPORATION SUN.CREATION

株式会社 サンクリエーション 〒541-0059 大阪市中央区博労町2-2-6 TEL.06-6266-8835 FAX.06-6266-8836

床材総合 カタログ'98

カーペット

カーペットタイル

フロアタイル

重歩行用長尺シート

床用接着剤

株式会社サンゲツ

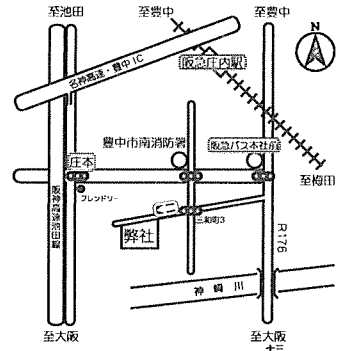
●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

壁装材・カーテン・床材・椅子生地



事務所移転のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度、下記場所に事務所・工場を集約し移転致しました。これを機に、社員一同、日頃のご愛顧に報いる様増々努力して行く所存ですので、何卒、一層のご支援ご指導をいただきますようお願い申し上げます。 敬具



スカイアートプロジェクト
〒561-0827 大阪府豊中市大黒町2丁目2-1
☎ 06(6335)3515 FAX 06(6335)3516
ホームページ <http://www.02.so-net.net.jp/~skyart>



LIGHTING CORE

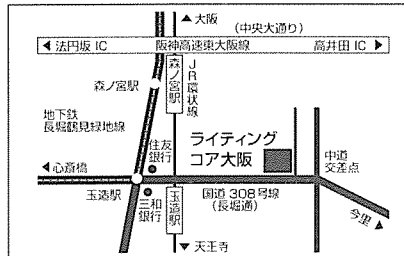
次代の「あかり」体感。

あかりのショールーム 「ライティング・コア」

最新の製品や技術をご紹介したり、お客様との意見や情報を交換するなど、さまざまな活動を幅広く展開。“あかり”と文化のふれあいを体験できるコミュニケーションスペースとして、あるいは、ジャンルを問わずグローバルな感性を深めるための出逢いの場として、大切な機能と大きな役割を果たしています。



DAIKO 大光電機株式会社
本社 / 〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル
TEL.(06)6972-5555 FAX.(06)6974-5559
E-mail. daiko @mx7.mesh.ne.jp <http://www.lighting-daiko.co.jp>



ライティング・コア 大阪

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル1F
TEL.(06)6972-5111 FAX.(06)6972-3447
営業時間 / A.M.10:00~P.M.6:00
休館日 / 水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
JR環状線 玉造駅より東へ徒歩3分
地下鉄長堀鶴見緑地線 玉造駅より東へ徒歩5分

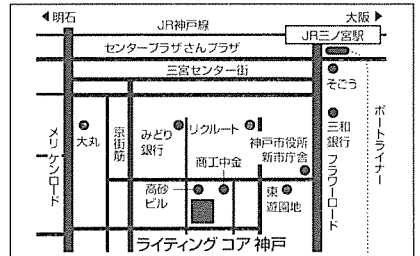
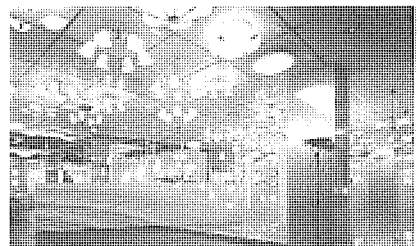
ライティング・コア 東京

〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-17 DAIKO TOKYO B.L.D. TEL.(03)5600-7780 FAX.(03)5600-7790

ライティング・コア 札幌

〒060-0062 札幌市中央区南2条西8丁目 TEL.(011)271-0136 FAX.(011)281-1459

営業時間 / A.M.10:00~P.M.6:00 休館日 / 水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇



ライティング・コア 神戸

〒650-0033 神戸市中央区江戸町101 スカイビル1F
TEL.(078)331-5295 FAX.(078)331-5237
営業時間 / A.M.10:00~P.M.6:00
休館日 / 水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
JR神戸線 阪急神戸線 阪神本線 各三宮駅より徒歩10分

Needs & News

適材適床

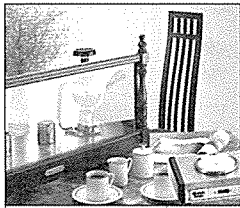
建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、幼児施設、商業施設、オフィスビルなど夫々に特長や性能を求められています。床も建物によって求められる特長や性能が異なります。

建物には様々な部屋や場所があります。やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。タジマは、適材適床を考えています。建物別、部位別、機能別に商品開発、床づくり提案をいたします。

株式会社 **タジマ** 大阪営業所
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL.06(6441)5951(代表)
FAX.06(6444)2596

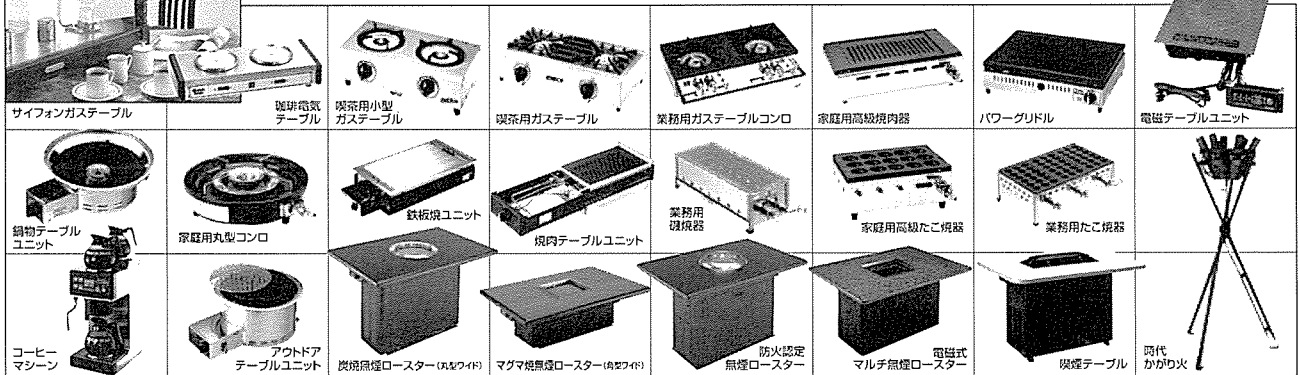
SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

多彩なバリエーションと確かな品質。



サイフォンガステーブル

山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりの心を大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



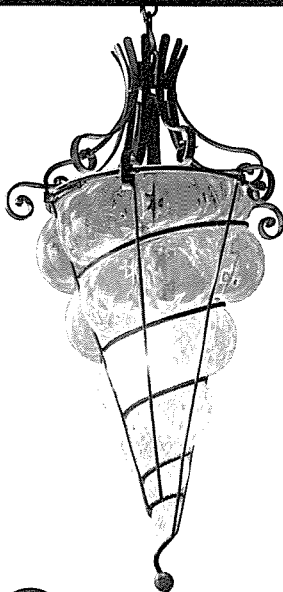
ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場
山岡金属工業株式会社

●大阪/〒570-8585 大阪府守口市東郷道2-7-30 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045
●東京/〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新稲神ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**

■商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>
(電子メール・アドレス) silkroom@po.infosphere.or.jp

●ATCショールーム開設 ● 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル17M棟「商い繁盛館」内



LIGHTING

ライティング+ [プラス] の思想

plus

「省く」だけの照明ではない、『Lighting+ (ライティングプラス) の思想』がテーマ。無駄は省き、必要なエネルギーは効率的・効果的に使うことで、人類が地球と共生しながら豊かな社会を実現するためのお手伝いができる照明を提案いたします。

■新カタログのご紹介

LIGHTING GENERAL
1999-2000



ENDO

主な掲載新製品

1. 弊社の独自開発「マイクロビームハロゲン球」が世界を変える！
 - ① 従来のハロゲンランプに必要なとされた保護ガラスが不要なためローコスト化を実現しました。
 - ② 従来のハロゲンランプの1.5倍の長寿命を実現しました。
 - ③ 従来のハロゲン85Wの1.5倍の照度を75Wで達成し、大幅な省エネ効果を実現しました。
 - ④ 従来ハロゲンの2/3の低コスト化も実現しました。
2. 高品質なデザインを追い求めた「ABITA」シリーズにお手頃価格商品を追加！
 - ① 素材感を大切にしたデザインの付加価値を高めました。
 - ② クラフトマンシップを大切にした手作りの味が売ります。



ENDO LIGHTING CORP.

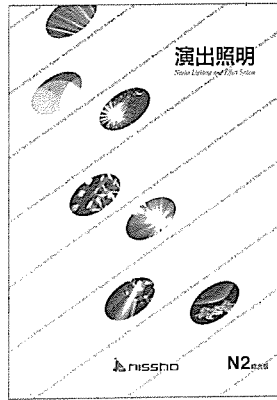
株式会社 遠藤照明

▶ 問い合わせ先

大阪営業部 TEL:(06)6533-9180 FAX:(06)6533-9197

東京営業部 TEL:(03)3845-1120 FAX:(03)3845-1144
名古屋営業部 TEL:(052)937-3288 FAX:(052)937-3293
福岡営業部 TEL:(092)551-1777 FAX:(092)552-5189

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。
 組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
 TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

国産ネオン
 輸入ネオン(アメリカ製)
 電飾サイン
 カットティングシート
 デザイン・設計・加工・施工

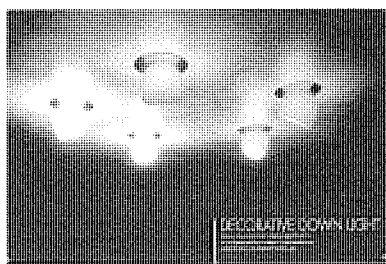


MAVERICK
 the signs of life

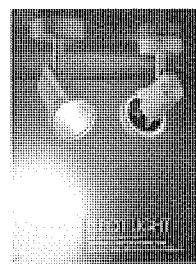
株式会社 マヴァリック

〒537-0022 大阪市東成区中本1-7-2
 TEL 06-6973-3636(代) FAX 06-6973-3659

それは、
 新しい光の
 プロローグ。



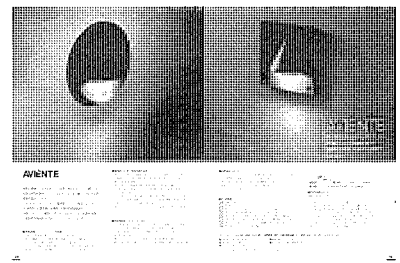
Decorative Light



Technical Light

MAXRAY新製品カタログ "NEW98" 発刊

器具本来の機能美をつきつめながら、
 光を生み出すエネルギーについて考える…。
 そんな思いから生まれた照明の数々。
 是非、お求めいただき、ご活用ください。



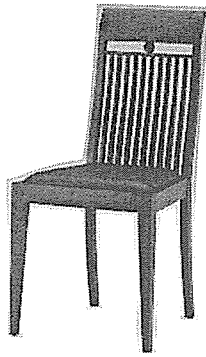
Water Proof



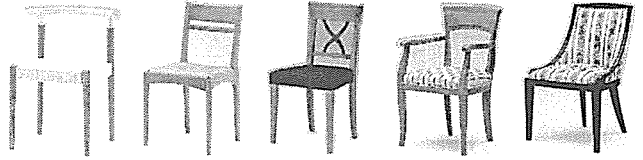
maxRAY
 A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社
 大阪支店 〒536-0014 大阪市城東区鶴野西4-6-22
 TEL.06-6967-0123 FAX.06-6967-0837

Needs & News



aboz



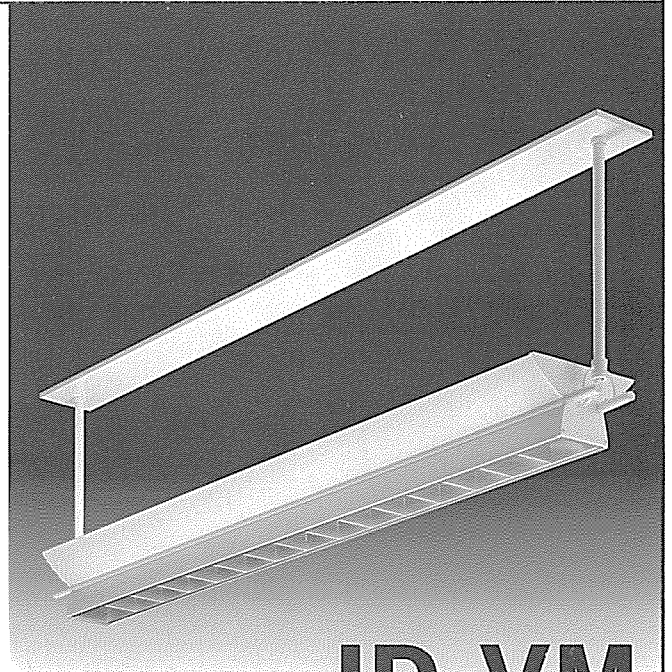
株式会社キノシタ KINOSHITA

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541(代)
 東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 勘五郎ビル1階 ☎03-5685-6401(代)
 名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660(代)
 出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311(代)

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

オフィスの一歩進んだ 光環境。

ID-VMは直接光と間接光を
 バランス良く組み合わせ、
 オフィス全体をフラットな光で包み込みます。
 グレアやOA機器への映り込みをなくし、
 人にやさしく、しかも高効率なライティングを実現します。

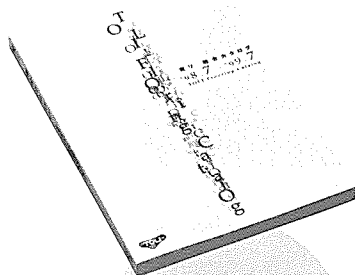


ID-VM
 オフィス空間照明

小泉産業株式会社

照明事業本部 / 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-3 TEL 0729-86-5061
 大阪施設照明営業所 / 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3-7 TEL 06-6266-4823

快適空間創造企業



FLOORING
 Catalog 98~99
 発行

店舗用床材の
 新製品も掲載

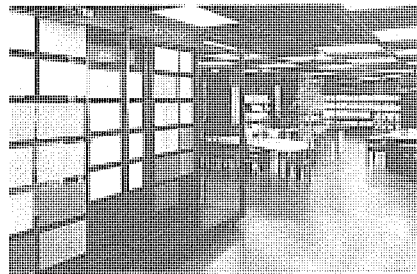


東リ株式会社

■商業施設部
 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
 TEL.06(6943)1647
 ■大阪ショールーム
 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
 TEL.06(6943)1649



「満足いただける商品」を
 「納得いただける価格」で。



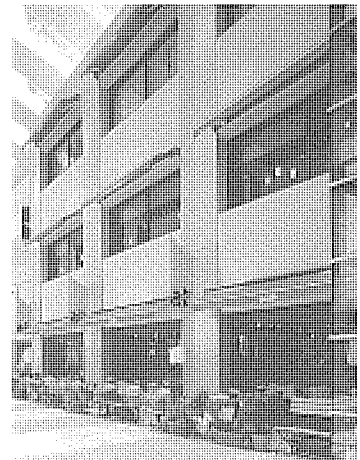
ABC shokai
 SHOWROOM

お問い合わせは

(株)エービーシー商会
 本社 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14
 TEL.03(3507)7132
 大阪営業所 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8F
 TEL.06(6944)4900

ショールームへどうぞ ☎東京 03(3507)7117 ☎大阪 06(6944)4903
 ※AM10:00~PM6:00(土曜・日曜・祭日・年末年始・夏休み休館)

もっと心地よいオープンスペースへ



可動式オーニング「エルバーネ」は、
 オープンエアのシーンに美しく映えます。
 心地よさへと集う人々に、美しさと機能で
 快適性を提供する
 ——それがテンパルの使命です。

大阪営業所
テンパル ☎(06)6358-0730

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-0123 枚方市津田2586-58

TEL.0720-59-8159

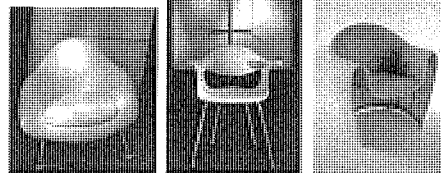
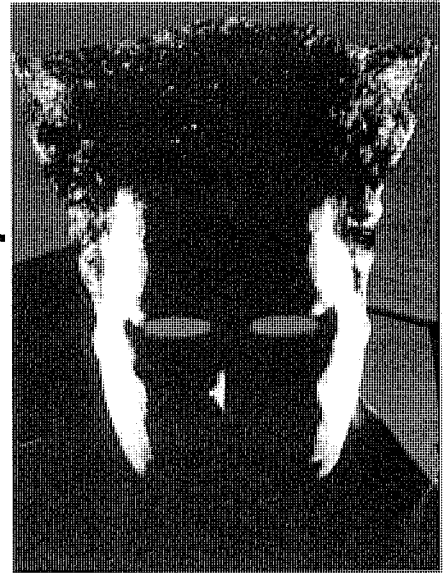
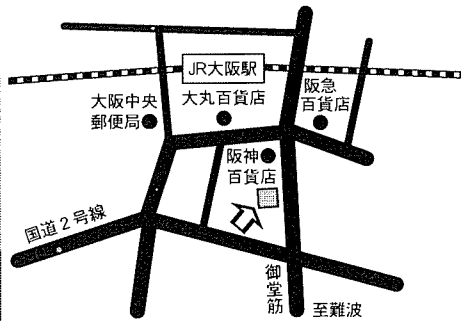
FAX.0720-59-2981

担当：上田



yamagiwa umeda
ヤマギワ梅田ショールーム

家具や照明をはじめ、
インテリア小物、オーディオ(B&O)、
テーブルウェアまで、イタリアモダンの
逸品を一堂にコレクション。
あなたの暮らしを新しくする
インテリアに、出会えます。



〒530-0001
大阪市北区梅田1丁目12番39号 新阪急ビル1階
TEL.06-6345-3001(代表) FAX.06-6345-1003
OPEN:10:00am~7:00pm
※駐車場の用意は、ございませんのでご了承下さい。



Mercury & Jupiter (高機ボール) 設計/大道一弘建築設計事務所 施工/前田組

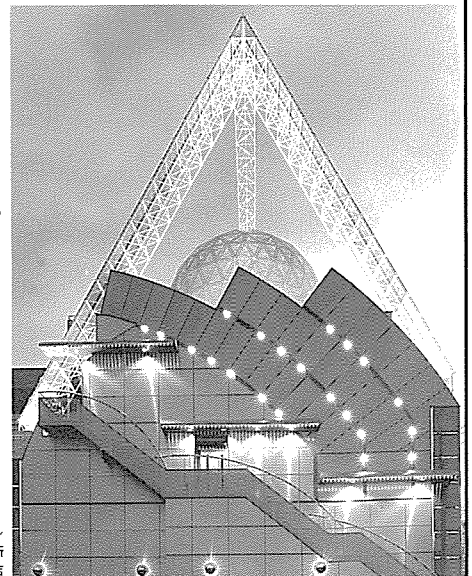
TMトラスとは、トラス材と接続ネジ孔をもつ鋼球(グローブ)との組み合わせで引張力や圧縮力に耐えるトラスを組み広げていく立体トラスシステムです。無溶接ジョイント工法のため、ジョイント部が小さく意匠的に優れ、かつ工期が短く無限に広がる空間の形成が可能な理想のスペースフレームです。

イメージをカタチに。

TM TRUSS FOR AMUSEMENT PLACE

太陽工業のTMトラスは、設計者のデザインイメージをそのまま立体空間に実現する造形上の自在性にたいへん優れています。アミューズメント施設の演出に欠かせない照明、ネオンサインとのマッチングも非常に良好です。TMトラスの工法は安全性が高く、短期間で建造物を完成させることができます。仕上りの美しさ、優れた耐久性、システム化された工法などが多くの建築家に評価されています。

遊ステーション
設計/大道一弘建築設計事務所
施工/田中太工務店



太陽工業株式会社
建築システム事業部

大阪市淀川区木川東4-8-4 〒530-0012 TEL.(06)6306-3078
東京都目黒区東山3-22-1 〒153-0043 TEL.(03)3714-3471
名古屋市中村区名駅南2-8-11 〒450-0003 TEL.(052)541-5120



コンパクトスクエアが
取り付け場所に応じて
選べるようになりました。



小さくなって
3つ揃い。

消防法「高輝度誘導灯の取り扱い改定と追加」により、コンパクトスクエアの室内通路誘導灯と矢印付避難口誘導灯も小さくなって新登場。建築空間に美しく調和するコンパクトスクエアが、取り付け場所に応じてお選びいただけるようになりました。
●ランプ直径4mmと小さな冷陰極蛍光灯を採用。表示面輝度が大幅にアップし、高い視認性を確保。●消費電力は約1/3の省エネルギー設計。●ランプは約20,000時間の長寿命。メンテナンスも省力化。※1当社従来品比 ※2当社208形の場合 ●写真は天井埋込型(筒光方式)208形・片面型

ナショナル高輝度誘導灯

コンパクトスクエア

●詳しい資料差上げます。(〒571-0050)大阪府門真市門真1048 松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 TEL(06)6908-1131まで。

A&I
快適を科学します